株式会社　獨協メディカルサービス
Dokkyo　Medical　Service　Co.,Ltd.

■医薬品・試薬品等の卸売販売業務
■医療機器等の販売及び賃貸業務　■医療機器等の保守修理業務
■医療関連業務等の請負業務　■駐車場管理・運営業務
■コンビニエンスストア・売店運営業務
■自動販売機管理・運営業務　■保険（損害・生保）代理店業務
■その他

〈本　　社〉
〒321-0233　栃木県下都賀郡壬生町大字助谷 2805-1
TEL　０２８２－８６－５５２０　FAX　０２８２－８６－５５６０
ホームページ　http://www.dokkyoms.co.jp/
〈栃木支店〉
〒321-0293　栃木県下都賀郡壬生町大字北小林８８０（獨協医科大学病院内）
TEL　０２８２－８６－７６００　FAX　０２８２－２１－８７２２
〈日光営業所〉
〒321-1298　栃木県日光市森友145-1（獨協医科大学日光医療センター内）
TEL　０２８８－２５－３５５５　FAX　０２８８－２５－３５５４
〈埼玉支店〉
〒343-8555　埼玉県越谷市南越谷 2-1-50（獨協医科大学埼玉医療センター内）
TEL　０４８－９６５－５００１　FAX　０４８－９６５－５８００

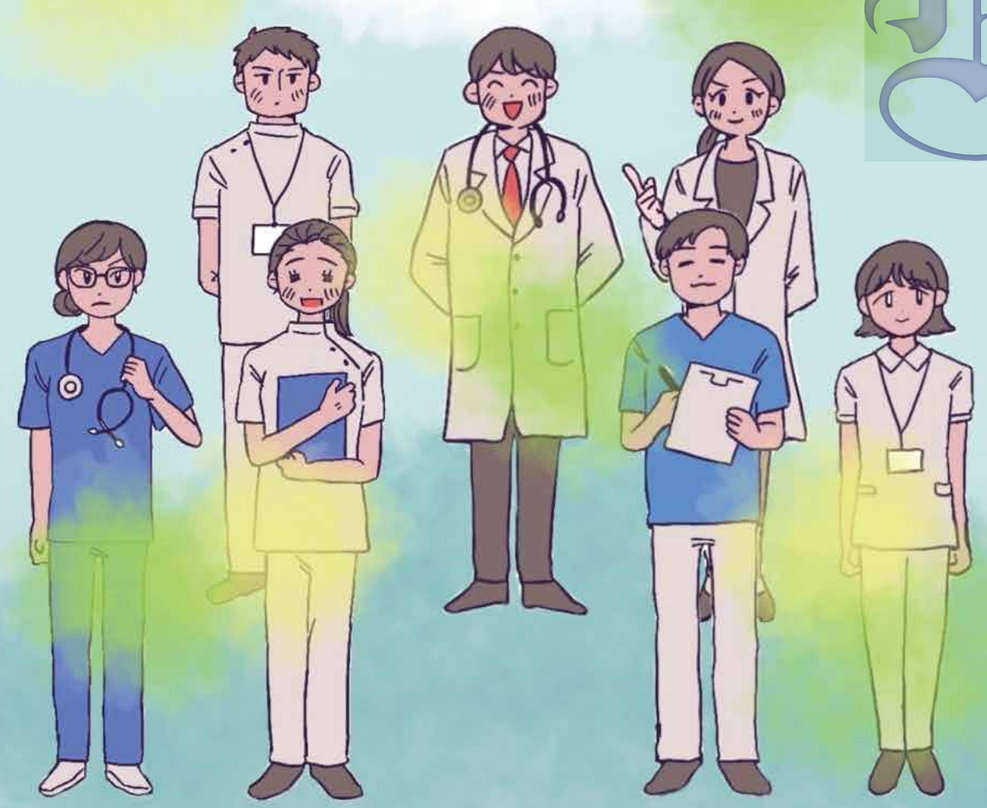
第五十一回獨医祭　「0→1 ～医学への新しい一歩～」

2024

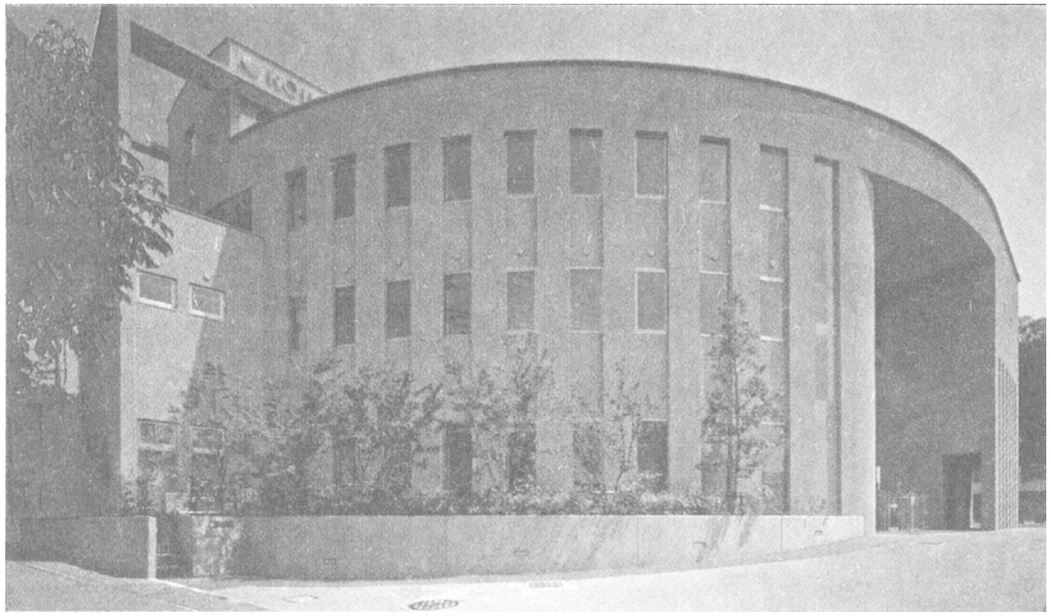
第51回 獨医祭（どくいさい）

0 → 1
～医学への新しい一歩～

テーマ　日常における多職種連携



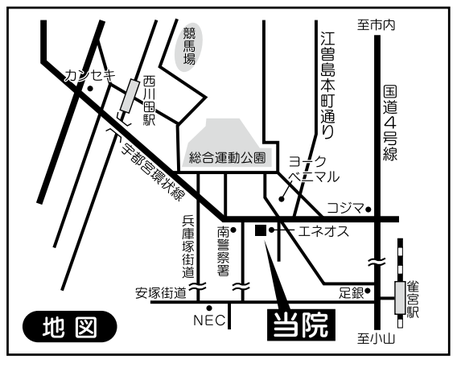
Dokkyo Medical University



診療時間

	月	火	水	木	金	土
午前9：00～1：00	○	○	○	○	○	○
午後3：00～6：00	○	○	×	×	○	小児1か月検診

（新患受付は午前は12：00まで　午後は5：00までです。）
休診：日曜・祝祭日



KOIKE LADIES CLINIC

こいけ レディスクリニック

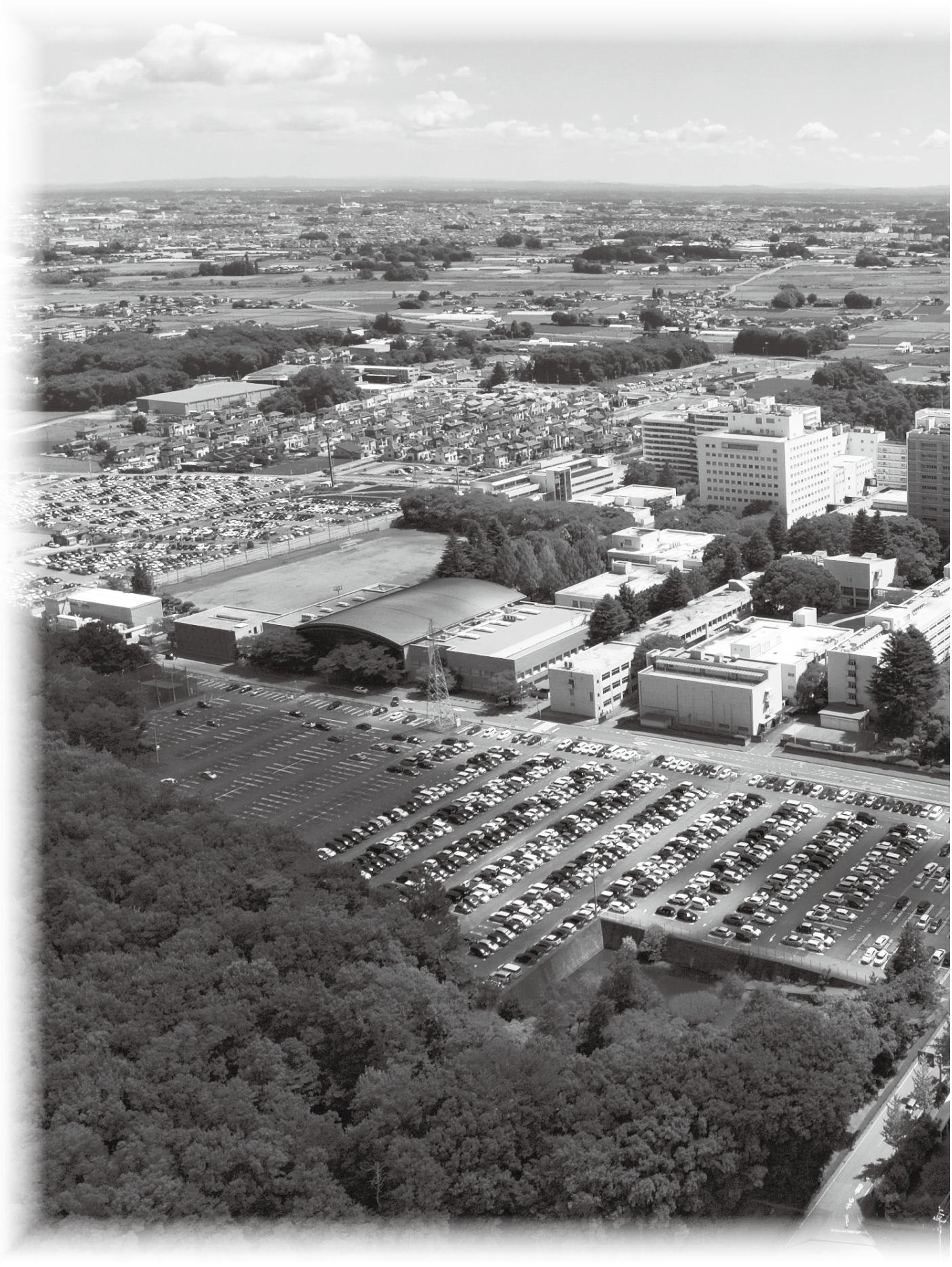
〒321-0139　栃木県宇都宮市若松原3-1-2
TEL.028-688-3588　FAX.028-688-3589

RADIO BERRY
76.4FM ASHIKAGA 78.3MHz KUZUU 84.4MHz
IMAICHI 79.1MHz SHIOBARA 78.5MHz

DOKKYO
MEDICAL FESTIVAL

獨医祭本部は、実習棟 1階 145教室にあります。
何かございましたらお気軽にどうぞ。

獨協医科大学全景



Welcome!!!

CONTENTS

《案内》
獨協医科大学全景…… 2
目次…… 5
タイムテーブル…… 6
学内見取図…… 9
教室棟見取図…… 10
学室棟見取図…… 11
創立 30 周年記念館略図 …… 12
看護学部棟見取図…… 13

《あいさつ》
獨協医科大学 学長 …… 16
獨協医科大学 医学部長 …… 17
獨協医科大学 看護学部長／附属看護専門学校長 …… 18
獨協医科大学病院 病院長 …… 19
獨協医科大学大学祭実行委員会 委員長 …… 20
獨協医科大学医学部学友会 委員長 …… 21
獨協医科大学看護学部学友会 委員長 …… 22
獨協医科大学附属看護専門学校杏友会 委員長 …… 23
獨協医科大学桜杏会（医学部父母会）会長 …… 24
獨協医科大学同窓会 会長 …… 25

《本部企画・展示団体》
一般参加団体紹介 …… 26

《医学企画》
医学講演
フライトナースのプレホスピタルでの看護実践 ～多職種との協働活動～ 菱沼 秀一先生…… 46
医学講演
救命救急医とドクターヘリ 菊池 仁先生…… 47
医学講演
新しい医療と多職種連携～遺伝医療を支えるチームプレー～
小飼 貴彦先生／須坂 洋子先生／湯石 晃一先生…… 58

《看護専門学校展示・企画》…… 50
《看護学部企画体験会》…… 51
《医学展示企画》…… 52

《学校・病院紹介》
学校・病院紹介…… 53

《実行委員会より》
学祭委員一覧…… 61

《広告掲載会社（掲載ページ）一覧》…… 67

《おわりに》
編集後記…… 68

TIME TABLE

10/12（土）								
会場	201	202	203	206	看護学部棟	関湊記念ホール	120	ヘリポート
9:00							軽音	
9:30								ドクヘリ見学会
10:00		医学展示	縁日	文化部展示	看護企画			
10:30								
11:00						狂言		
11:30								
12:00								
12:30								
13:00	入試相談会		縁日					
13:30								
14:00								
14:30								
15:00								
15:30						アイドル		
16:00								
16:30								
17:00						お笑い		
17:30								
18:00								
18:30								
19:00								花火
19:30								
20:00								

TIME TABLE

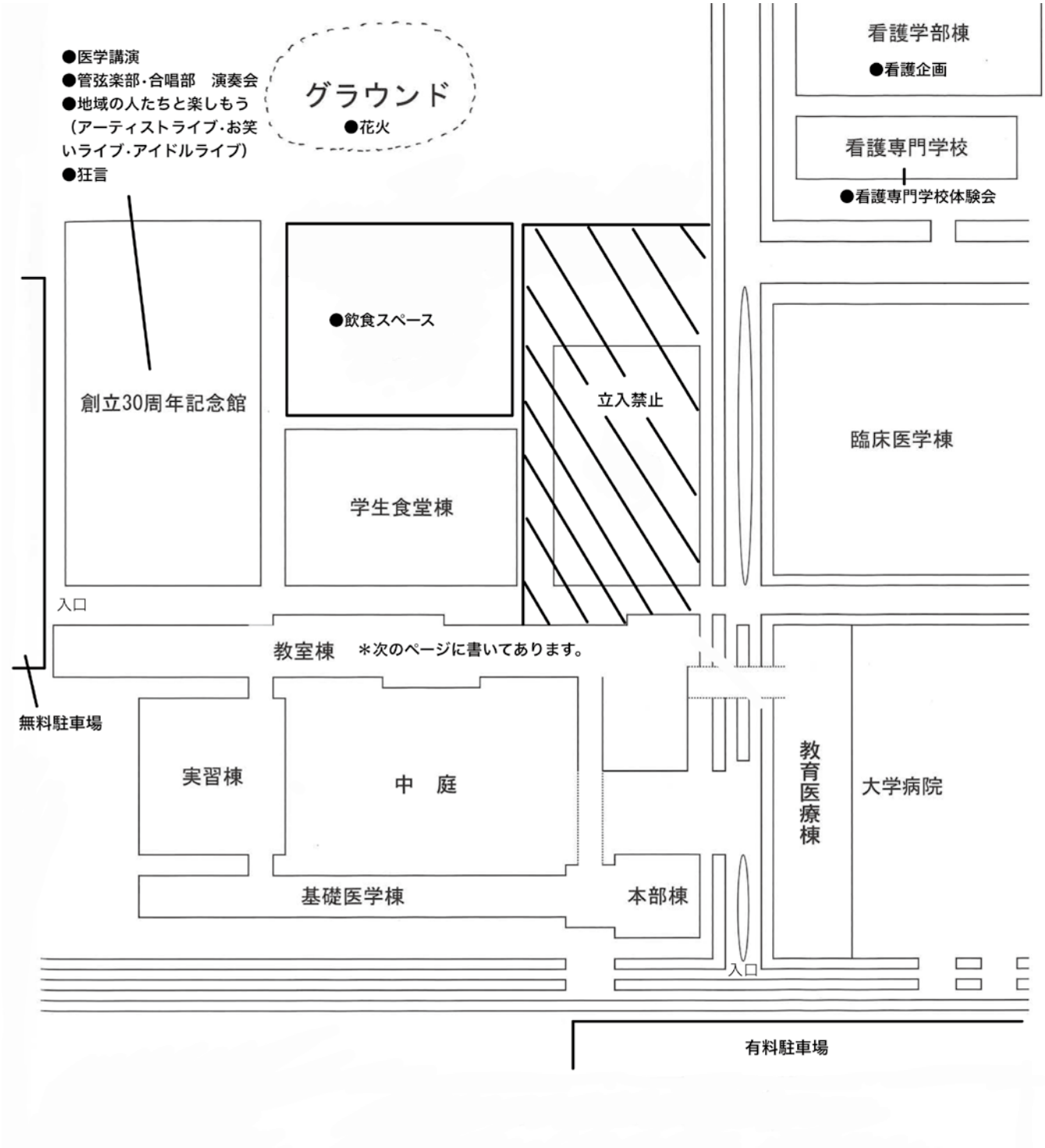
<table>
<tr><th colspan="10">10/13（日）</th></tr>
<tr><th>会場</th><th>202</th><th>203</th><th>206</th><th>看護学部棟</th><th>関湊記念ホール</th><th>アリーナ</th><th>120</th><th>サンルーム</th><th>看護学部棟エントランスホール、看護専門学校</th></tr>
<tr><td>9:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="17">軽音</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>9:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>10:00</td><td rowspan="15">医学・看護展示</td><td rowspan="4">縁日</td><td rowspan="8">文化部展示</td><td rowspan="8">看護企画</td><td rowspan="3">医学講演</td><td></td><td rowspan="15">バザー</td><td></td></tr>
<tr><td>10:30</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>11:00</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>11:30</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>12:00</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="8">看護専門学校案内ツアー</td></tr>
<tr><td>12:30</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>13:00</td><td rowspan="4">縁日</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>13:30</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>14:00</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>14:30</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>15:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>15:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>16:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>16:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">アーティストライブ</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>17:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>17:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>18:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>18:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>19:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>19:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>20:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

TIME TABLE

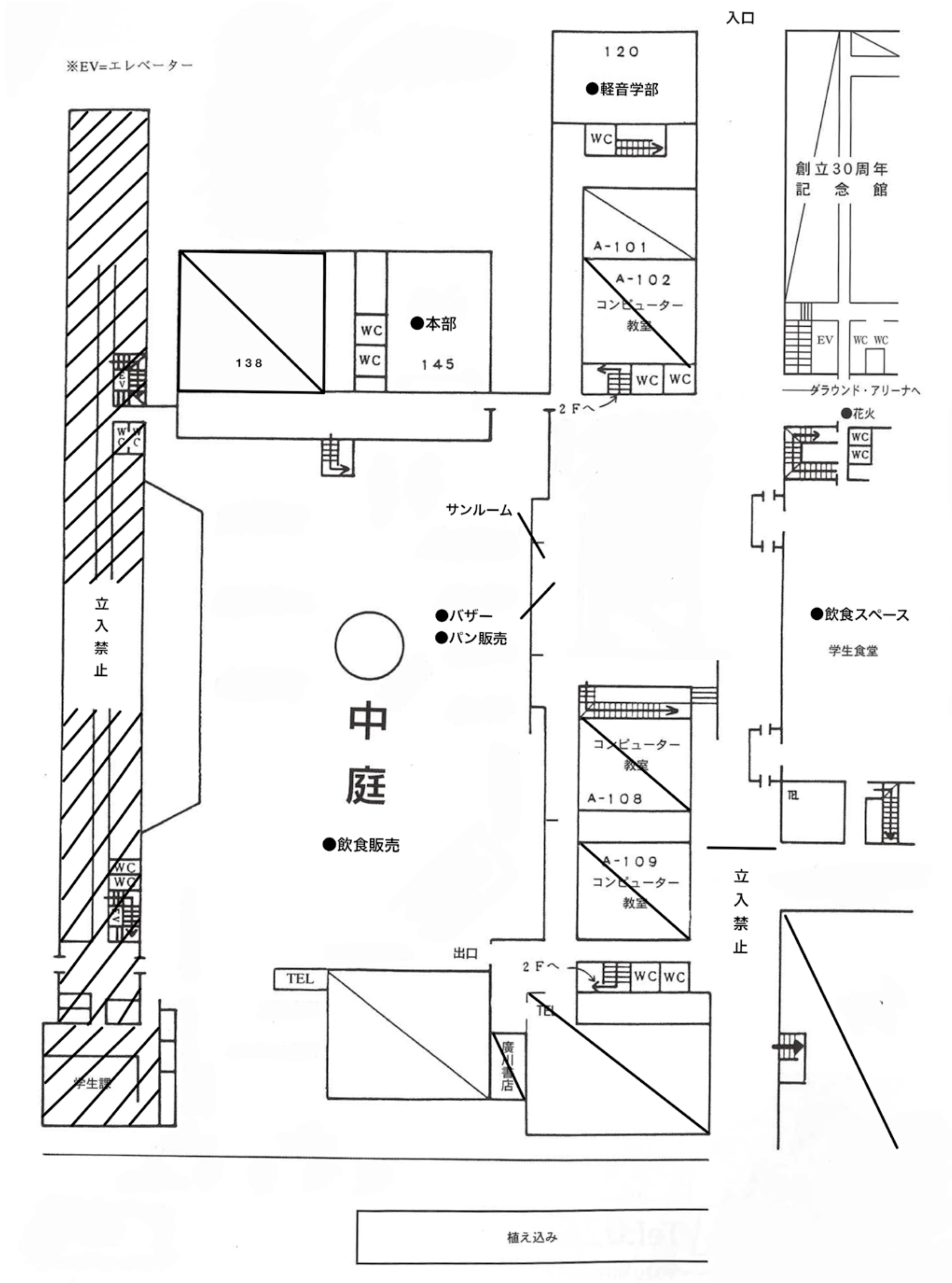
Dokkyo Medical Festival＊Dokkyo Medical Festival＊Dokkyo Medical Festival＊Dokkyo Medical Festival

<table>
<tr><th colspan="8">10/14（月）</th></tr>
<tr><th>会場</th><th>202</th><th>203</th><th>206</th><th>207</th><th>サンルーム</th><th>関湊記念
ホール</th><th>アリーナ</th></tr>
<tr><td>9:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>9:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>10:00</td><td rowspan="15">医学展示</td><td rowspan="4">縁日</td><td rowspan="11">文化部展示</td><td></td><td></td><td rowspan="2">医学講演</td><td></td></tr>
<tr><td>10:30</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>11:00</td><td></td><td rowspan="9">Konomi
さん
パン販売（11:00
～）</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>11:30</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>12:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>12:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>13:00</td><td rowspan="3">縁日</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>13:30</td><td>書道
パフォーマンス</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>14:00</td><td></td><td></td><td rowspan="2">管弦・
合唱部
演奏会</td><td></td></tr>
<tr><td>14:30</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>15:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>15:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">SDA</td></tr>
<tr><td>16:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>16:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>お笑い前座</td></tr>
<tr><td>17:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">のど自慢</td></tr>
<tr><td>17:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>18:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>18:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>19:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>19:30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>20:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

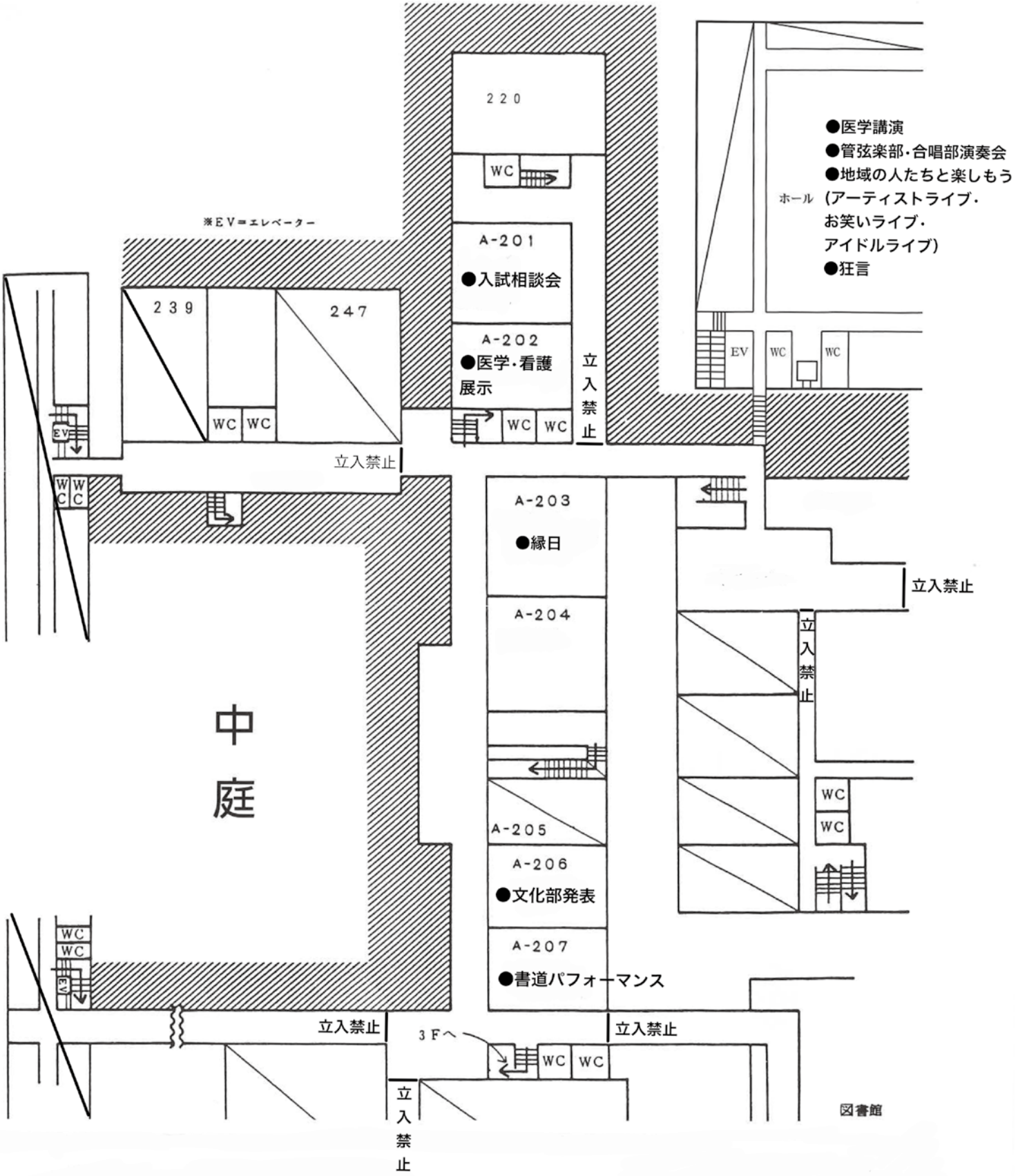
学内見取図


●医学講演
●管弦楽部・合唱部　演奏会
●地域の人たちと楽しもう
（アーティストライブ・お笑いライブ・アイドルライブ）
●狂言
グラウンド
●花火
看護学部棟
●看護企画
看護専門学校
●看護専門学校体験会
●飲食スペース
創立30周年記念館
立入禁止
臨床医学棟
学生食堂棟
入口
教室棟　＊次のページに書いてあります。
無料駐車場
実習棟
中　庭
教育医療棟
大学病院
基礎医学棟
本部棟
入口
有料駐車場

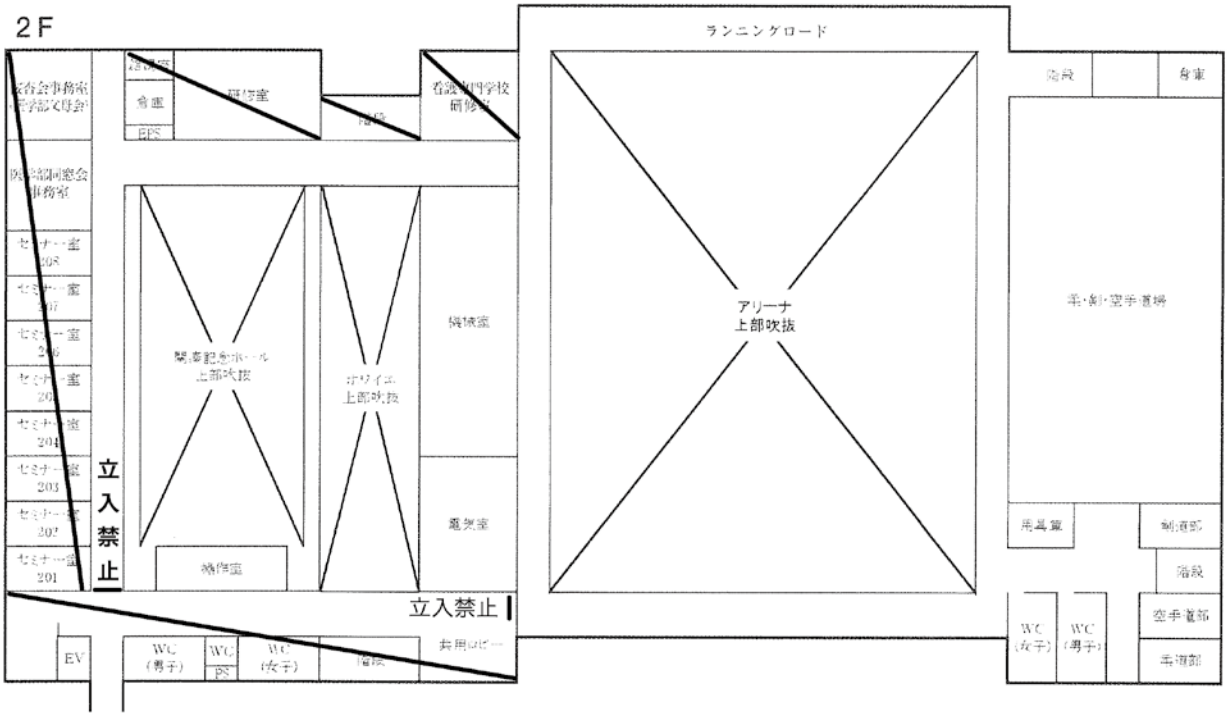
教室棟見取図　1F

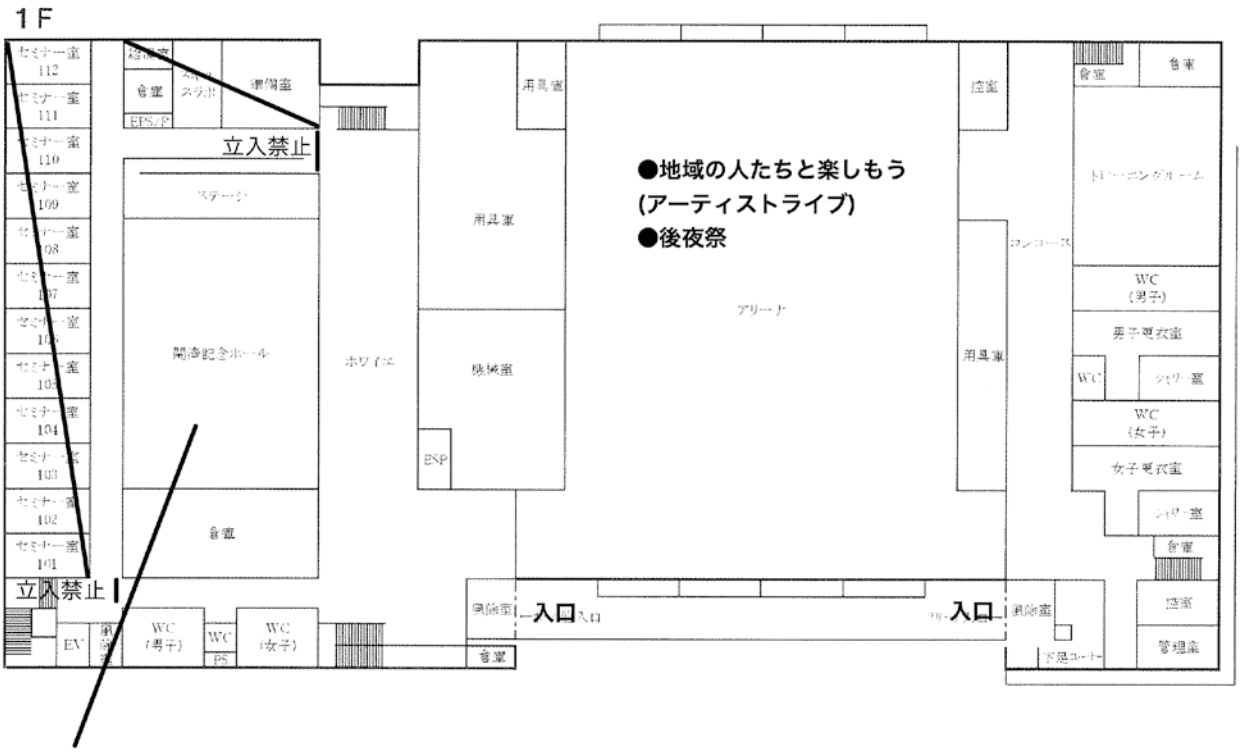

入口
※EV=エレベーター
120
●軽音学部
WC
創立30周年
記念館
A-101
A-102
コンピューター
教室
WC WC
EV
WC WC
ダグラウンド・アリーナへ
●花火
WC
WC
138
WC
WC
●本部
145
E
V
2 F へ
W
C
W
C
サンルーム
●バザー
●パン販売
立
入
禁
止
中
庭
●飲食販売
●飲食スペース
学生食堂
コンピューター
教室
A-108
TEL
A-109
コンピューター
教室
立
入
禁
止
WC
WC
出口
2 F へ
WC WC
TEL
TEL
廣
川
書
店
学生課
植え込み

学室棟見取図　2F


※ＥＶ＝エレベーター
220
WC
A-201
●入試相談会
A-202
●医学・看護
展示
239
247
WC WC
WC WC
立入禁止
EV
WC WC
ホール
●医学講演
●管弦楽部・合唱部演奏会
●地域の人たちと楽しもう
(アーティストライブ・
お笑いライブ・
アイドルライブ)
●狂言
EV WC WC
A-203
●縁日
A-204
A-205
A-206
●文化部発表
A-207
●書道パフォーマンス
中庭
立入禁止
WC
WC
EV
3Fへ
WC WC
図書館

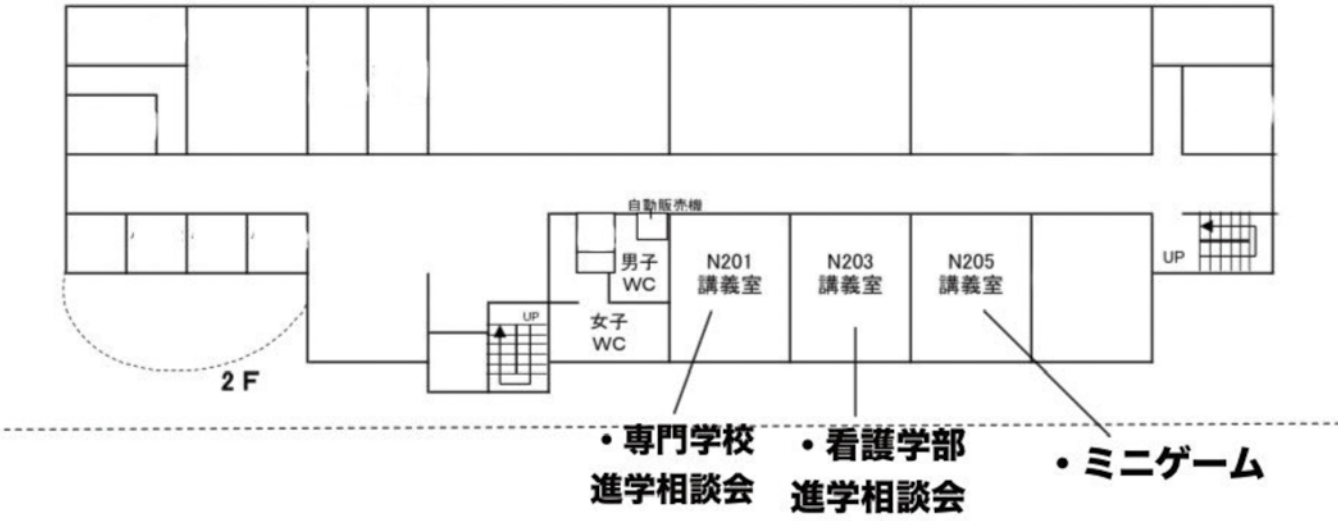
創立30周年記念館略図

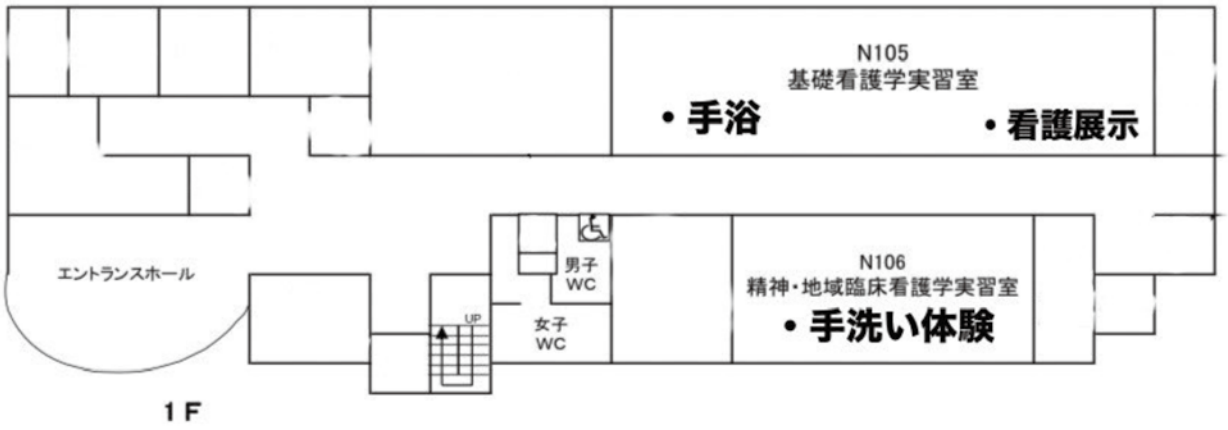


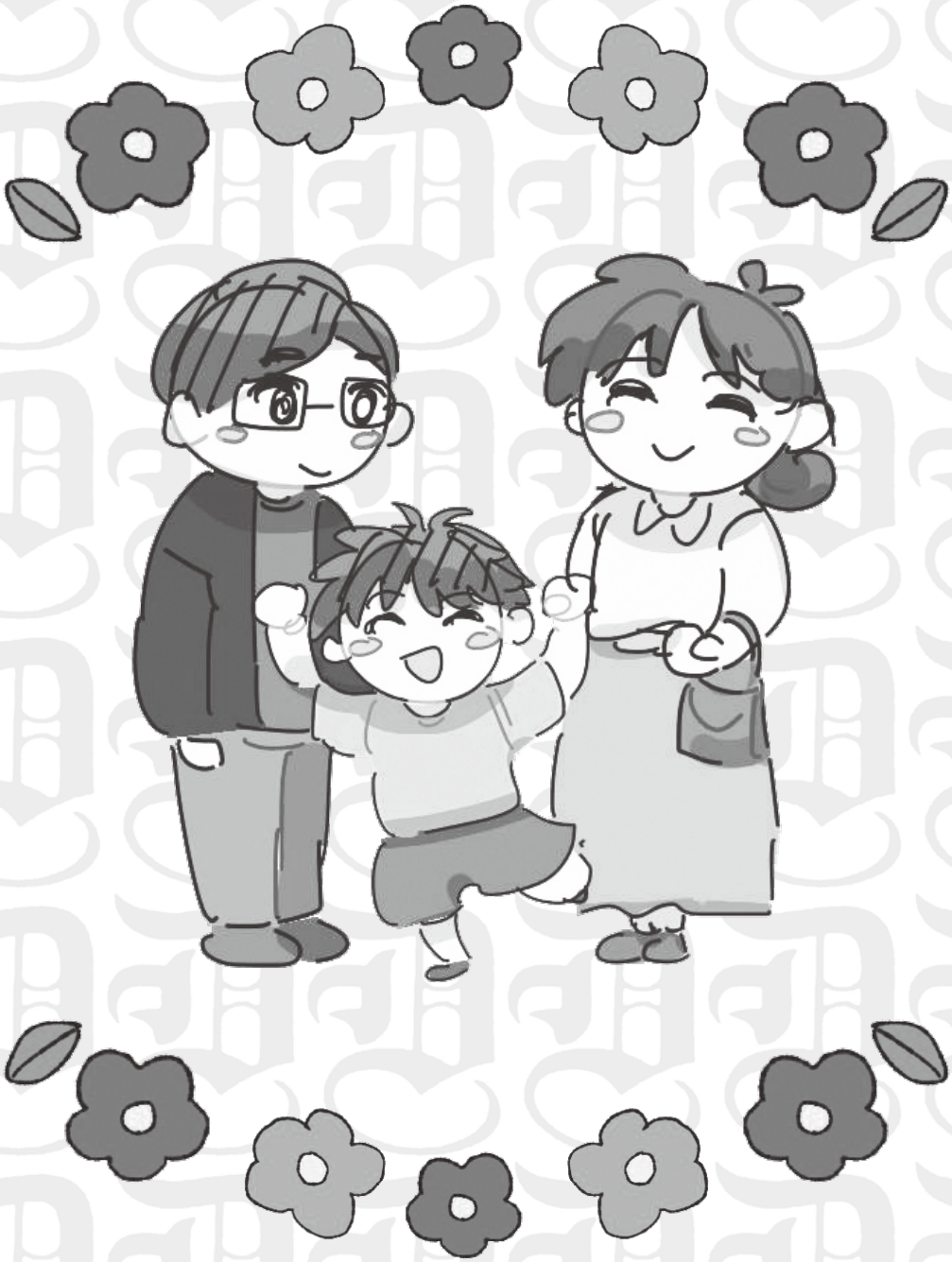


●医学講演
●管弦楽部・合唱部演奏会
●地域の人たちと楽しもう(お笑いライブ・アイドルライブ)
●狂言

看護学部棟見取図


自動販売機
男子
WC
女子
WC
UP
N201
講義室
N203
講義室
N205
講義室
UP
2 F
・専門学校
進学相談会
・看護学部
進学相談会
・ミニゲーム


N105
基礎看護学実習室
・手浴
・看護展示
エントランスホール
男子
WC
女子
WC
UP
N106
精神・地域臨床看護学実習室
・手洗い体験
1 F



第51回
獨医祭に寄せて

第51回獨協医科大学大学祭（獨医祭）へ お祝いの挨拶

獨協医科大学
学長　吉田　謙一郎

令和６年度第51回獨協医科大学大学祭（獨医祭）の開催、誠におめでとうございます。本学を代表して一言お祝いの言葉を述べさせて頂きます。

獨医祭の開かれる10月中旬は本学にとって最も過ごしやすい季節です。本学の銀杏並木が色づく頃です。獨医祭は花火の打ち上げを含め、地域の多くの人々が期待している大学祭です。開催に向け学生の皆さんは日頃よりしっかりと準備して来た事と思います。つい２、３年前までは新型コロナウイルス感染に脅かされつつ獨医祭を催していましたが、今年はそうならないことを願っています。事故を起こさぬよう十分注意して運営して下さい。かつての獨医祭は時に「騒がしく」「悪ふざけ的」、また「自己中心的」なものがありましたが、この数年の獨医祭のテーマは若者らしい未来志向と医科大学としての品位が感じられるものになっています。また企画も地域の方々にも十分楽しんで頂ける内容となっています。学生の皆さんの成長を感じさせます。

今回の統一テーマは「０→１」とのことです。深い意味合いのあるテーマだと思います。「０→１」を「無→有」と考えると、宇宙の始まりのビッグバンの様に、今は「０」だが「将来に向け大きく弾けていく」と言う意欲。またビッグバンとは言わないまでも、自らの未来を一歩ずつ切り開いて行こうとする学生の皆さんの強い意志を感じさせます。また「０→１」には、バラバラでは「０」だが「１」つにまとまって未来社会を築いて行こうと言う意思を感じさせます。

今回の獨医祭において、若い皆さんならではの発想力と創造力をいかんなく発揮し、独創性のある企画で本学の魅力を地域に十二分に発信して下さい。またこの機会に主役である学生の皆さんと、ご参加いただく地域の方々との親睦が更に深まり、参加した多くの皆さんの記憶に残る素晴らしい獨医祭となることを学長として願っています。

第51回獨協医科大学大学祭（獨医祭）開催に添えて

獨協医科大学
医学部長　種市　洋

第51回獨協医科大学大学祭（獨医祭）のテーマ「０→１」は、新たな始まりを象徴し、無限の可能性を秘めています。これは、私たちが直面する課題に対し、最初の一歩を踏み出し、新しい解決策を見つけ出す姿勢を意味しています。我々日本人は既存のものを改良し、完成度の高いものに作り上げていく能力には長けていて、数多くの高品質な工業製品などを世に送り出してきました。しかしながら、「無」から新たなものを生み出すのは必ずしも得意ではありませんでした。ごく近未来である2040年頃にはわが国の高齢人口がピークに達したまま維持され、その後は生産年齢のみが減少するこれまで経験したことのない未知の世界に入ります。日本を世界の最長寿国に押し上げてきた素晴らしい国民皆保険医療制度の根本的な見直しを含め、まさに0からのスタートと言っていいほどの大きな変革を求められます。このような時期に「０→１」を統一テーマに選んだ獨協医大生たちの慧眼、物事の本質を見抜く力を褒めてやりたいと思います。

さて、獨協医大生たちは、この大学祭のために多くの時間と労力を注いで準備を進めてまいりました。彼らの情熱と創造力が各展示や企画に反映されており、皆さまには学生たちの努力の成果を存分にご覧いただければ幸いです。本学は、学生一人ひとりが大変革時代を迎える医療の未来を担うリーダーとして成長できるよう、教育に注力しています。この獨医祭は、学生たちが学び、成長する姿を地域の皆さまと共有し、共に未来を考える貴重な機会です。皆さまとの交流が、学生たちにとって大きな励みとなり、さらなる成長へとつながることを願っています。そして、これからも獨協医大生たちの挑戦にご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

「最後まで諦めない」

獨協医科大学
看護学部長
附属看護専門学校長
板倉朋世

第51回獨協医科大学獨医祭の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

postコロナを迎え、昨年に引き続き全面対面での開催を迎えられたこと、心よりお祝いを申し上げます。

毎年、この原稿の執筆依頼を受けるのが、夏真っ盛りの時期になります。実際の獨医祭は10月開催ですが、どうしても熱い夏をイメージしてメッセージを考えている自分がいます。少し時を遡って思い出しながら読んで頂けると嬉しいです。

今年も暑い夏でした。36℃前後の気温が連日続き、栃木県内でも佐野市で40℃を記録するなど、尋常ではない暑い夏を過ごしました。夏になると毎年いろいろなスポーツ大会が繰り広げられます。この暑さの中で、高校生であれば甲子園の高校野球を筆頭に、大学生の皆さまは東医体での活躍など、数々の記録や思い出作りが出来たでしょうか。

そして、今年はパリオリンピックが開催されました（現在、まさに戦いの真っ最中です）。金メダル確実と言われた選手のまさかの敗退、メダルは絶望的と言われた状況からの奇跡の大逆転金メダル、様々なドラマが繰り広げられています。全ての選手たちが一様に口にするのが、「絶対に諦めない、最後まであきらめない」であり、関わった全ての方たちへの感謝の言葉でした。「諦めない」って、言葉では簡単に言えるけど、実践するのは本当に難しいことだと思います。皆さんは、これから医師・看護師として医療の世界で活躍する方たちです。プロフェッショナルなアスリートたちの思いを超える「諦めない」を目指してください。自分一人ではうまくいかないこともあるでしょう。やり遂げられないこともあるでしょう。でも、友だち、家族、仲間と支え合って実現できるのだと思います。そんな仲間作り、思い出作りの機会である、この獨医祭を思いっきり楽しんでください。青春を楽しむ時間を過ごしてください。

第51回獨協医科大学大学祭（獨医祭）開催を祝して

獨協医科大学病院
病院長 麻生好正

第51回獨医祭の開催、誠におめでとうございます。実行委員会の皆様においては、開催に至るまで日々努力を重ね、準備されてきたことと思います。獨医祭が無事、開催できますのは、皆様のご尽力と敬意を表したいと思います。今年は、昨年の50回を区切りとして、新たに生まれ変わる51回目の獨医祭として、大変、楽しみにしております。それを踏まえての、テーマは「0→1」になっていると想像しています。

4年強わたり感染拡大を繰り返したの新型コロナ感染症により、社会活動、人の生活意識・行動様式、人の考え方が大きく変わりました。今後、コロナ前の状況に戻ることはもうあり得ません。新型コロナ感染症を契機に、医療系大学の特色を生かし、新しく、進化した学園祭が、51回目の獨医祭になると期待しております。学園祭は、良い学園祭に仕上げようと努力する過程で、学生同士が自由な発想によって創造性を発揮できる催しです。まさに、「0→1」のテーマのように、新しいものを生み出すチャンスです。今後、学生の皆さんが医学研究に携わるようになった際、「創造性」こそが最も必要とされる要素です。第51回獨医祭では、学生たちの創造性を生かした、新奇性の高い、趣向を凝らしたバザー、ステージ・イベント、模擬店など、多くの催し物が行われることでしょう。

例年、獨医祭では、近隣住民や親子連れの来場者も多く、かなり大規模な行事になります。学生の皆さんにとっては、学生同士に加え、来訪者との貴重なコミュニケーションの場になります。獨協医科大学の特徴や魅力、そして学生の皆さんの良さを知ってもらう絶好の機会です

私たち職員もとても工夫を凝らした内容に期待を胸に参加を楽しみしています。名物の花火が、獨協医科大学の輝かしい未来へのエールになることを確信しております。

最後になりますが、第51回獨医祭の成功、盛会をお祈り申し上げ、お祝いのご挨拶とさせて頂きます。

委員長挨拶

獨協医科大学大学祭実行委員会
委員長 栗 原 涼 輔

この度は、獨協医科大学大学祭で獨医祭にご来場いただきまして誠にありがとうございます。
獨協医科大学大学祭実行委員会を代表してご挨拶させていただきます。

獨協医科大学は、1973年に「学問を通じての人間形成」を建学の精神とし開学し、本年で開学51年を迎えました。今回の獨医祭も51回となり獨協医科大学の伝統的な行事のひとつとなっています。この伝統のある獨医祭ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止や規模縮小など様々な困難がありました。しかし、大学祭実行委員は地道な準備・調整を重ね、今回は入場制限を解除し、模擬店、コンサートの実施など新型コロナウイルス感染症流行以前の形態を取り戻し開催することが出来ました。

第51回獨医祭のテーマは「0→1　～医学への新しい一歩～」です。2023年に開学50周年を迎えた獨協医科大学は、次の50年（NEXT50）に向けて「信頼される医療人と未来を拓く研究者の育成」をコンセプトに進み始めました。獨医祭も伝統や創造を守りつつ、次の50年に向けた新たな挑戦を行う意思がテーマに込められています。また、獨医祭においで頂いた全ての方が様々な企画を体験して頂くことで医療についての知識をアップデートして頂けましたら幸いです。

今回の獨医祭は多くの企画を準備しています。日頃お世話になっている地域住民の皆様への感謝の気持ち、大学病院へ通院・入院されている患者様への応援を込めて前夜祭では「花火」を打ち上げさせていただきます。私たちの気持ちが少しでも届きましたら幸いです。また、医学企画では医療の最先端で活躍している先生をお呼びした講演会を行います。医療というと医師や看護師がピックアップされがちですが、多くの職種が医療を支えていることをご理解いただきたく思います。さらに、身体測定など医療を身近に感じて頂く企画も準備しています。近隣の学生さんたちが医療に興味を持っていただき、将来、獨協医科大学で一生に勉強出来たら嬉しいです。
この他に、コンサートやバザー、各部活・愛好会が心を込めて作る模擬店など、多くの企画で目白押しです。どうぞお楽しみください。

また、今年は獨協医科大学が第67回東日本医科学生総合体育大会の主幹校の年でした。私は、剣道競技実行委員長を務めさせていただきましたが、大会運営の際、普段より卒業生の方と関わる機会があり、多くのご支援･ご協力を頂きました。卒業生の先輩方も母校である獨協医科大学に足を運び、在校生と関わって頂きたく思います。

最後になりますが、第51回獨医祭を開催することが出来て大変うれしく思います。開催にあたって様々なご助言を頂きました方々、学校関係者の皆様、同窓会ならびに桜杏会の皆様に深謝申し上げます。

学友会委員長挨拶

獨協医科大学医学部学友会
委員長 落合　泰知

この度第51回獨医祭の開催を大変喜ばしく思うとともに、心よりお祝い申し上げます。学友会委員長として、お祝いの意味を込めて、ご挨拶を申し上げます。また、無事に獨医祭を迎えることができたことに感謝し、開催にあたってご尽力いただきました学校関係者の方々並びに近隣住民の皆様のご協力に、心より御礼申し上げます。

さて、今年度の獨医祭は「0→1」という統一テーマのもと開催されるということで、短い言葉ながらも新型コロナウイルスによって縮小してしまった獨医祭を0から創りなおすという点においてこれ以上はないテーマだと感心いたしました。当テーマについて少し関連したことで、以前に「銀河鉄道999」という私の幼少期の想像力を支えた作品に憧れ、創作者になろうと思い立ち0から小説を書き始めたものの、3行目を書いたところで筆が止まってしまったことを思い出しました。このように、虚無から有を生み出すということは非常に難しいことで、言ってしまえば新たな概念を生み出すことと同等であると考えております。そして、そのためには知識だけでなく発想力や考察力、探究心が必要であり、これは医師として活動する際にも大切な能力となってきます。ゆえに私たち学生は、この獨医祭を通じて「0→1」という挑戦的なテーマを達成し医師としての能力を向上させるべく精進していかなければならないと感じました。

残念ながら昨年度の獨医祭は縮小体制となってしまいましたが、今年度こそは学生だけでなく壬生町をはじめとする地域全体の獨医祭として、新たな出会いや新たな発見を得られる場にしていけたらと思います。

最後になりますが、獨医祭実行委員会の方々におかれましては医学部、看護学部、看護専門学校の協力体制のもと、長きに渡り準備を進めてくださったことを心より感謝申し上げます。皆様の努力の集大成がこの第51回獨医祭の開催へと繋がったことを心に留め、獨医祭の成功と今後の益々の発展を祈念し、挨拶とさせていただきます。

新たな気持ちで迎える獨医祭

獨協医科大学看護学部学友会
委員長 西 川 郁 香

空が澄み清々しい秋を感じる頃となりました。 皆様、いかがお過ごしでしょうか。

第51回獨協医科大学大学祭の開催を心よりお祝い申し上げます。昨年に引き続き、今年も獨医祭を迎えることができ、大変喜ばしく思います。加えて、今回の開催にあたりご尽力してくださった関係者の方々に深く感謝申し上げます。

今回のテーマは、「0→1」です。昨年は新型コロナウイルス感染症により、獨医祭でも行動制限を強いられました。しかし今年に入り、徐々に世の中でも学校でも新型コロナウイルスによる行動制限は緩和されてきており、それによって学校でも少しずつ新型コロナウイルス前の活気を戻しつつあります。また昨年、獨協医科大学は開学50周年を迎え、「NEXT50」に向け大学の更なる発展を目指しています。それに伴い、獨医祭も次の50年に向けて新たな一歩を踏み出すことを目標としています。そこで今年は、原点に戻って 新たな企画を立案するという意味でこのテーマにしました。このように絶えず変化していく世の中で、その社会に適応するように進化していく獨医祭を作り上げることは、コロナウイルスに屈せず獨医祭を盛り上げられるのではないかと考えます。

新型コロナウイルスによる制限は緩和されましたが。未だ窮屈に感じられる部分が多くあると思います。皆様も、やるせなく、心苦しく感じられることもあったかと思います。感染対策は十分に行いながら、ぜひ、今年の獨医祭を皆様の交流を広げ、伝統を受け継ぐ実りのある機会としていただけたらと思います。

最後になりますが、今回の運営・企画を長期にわたり行ってくださった獨医祭実行委員会の皆様、並びにご協力いただいた全ての関係者の方々に心から感謝申し上げます。獨医祭の成功と今後益々の発展を祈念いたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。

第51回獨協医科大学大学祭に寄せて

獨協医科大学附属看護専門学校杏友会
委員長 小 林 理 紗

この度、第51回獨協医科大学大学祭の開催を心よりお祝い申し上げます。加えて、今回の開催にあたりご尽力いただきました関係者の方々へ心より感謝申し上げます。

昨年と同様に完全対面での獨医祭の開催ができることを大変嬉しく思います。昨年の春から、新型コロナウイルス感染症が第5類に引き下げられ、規制が緩和されていますが、まだまだ影響は続いています。今年度も感染対策を十分に行いながら心に残る獨医祭にできたらと思います。

今年度の獨医祭の統一テーマは、『0→1 ～医学への新しい一歩～ 』、そして医学テーマは『日常における多職種連携』です。これまで先輩方が築かれてきた歴史や伝統を受け継ぎ、医学部・看護学部・看護専門学校が一丸となってNEXT50への新たな一歩目となる第51回獨医祭を盛り上げていきたいと思います。今年度の看護専門学校の企画は、看護学部との合同で行います。初の試みですが、看護専門学校と看護学部の獨医祭実行委員が連携し企画考案・準備を進めてまいりました。看護に興味を持ってもらえるような手洗い体験や手浴体験と看護展示、そして射的・ストラックアウト・輪投げを楽んでいただき、さらに進学相談会などを看護学部棟で行い、看護専門学校では看護専門学校ツアーを行う予定です。是非お越しいただけたら幸いです。

最後となりますが、今年度の企画運営にご尽力くださった獨医祭実行委員会をはじめとする皆様、教職員の方々、ご協賛いただいた企業様方、ご出演くださる皆様、ご支援ご協力いただいた地域の皆様、そして当日ご来場くださる皆様のおかげで獨医祭が開催できますこと、心より感謝申し上げます。獨医祭の成功と今後の益々の発展を祈念し、挨拶とさせていただきます。

第51回獨医祭に寄せて

獨協医科大学桜杏会（医学部父母会）
会　長　中村　幸嗣

WHOがSilent killerと呼ぶほどのとてつもなく暑く、熱中症患者が溢れ出た今年の夏がやっと落ち着き、爽やかな秋風が吹きわたり銀杏並木が色づきはじめている（あくまで予想です）この季節に、第51回獨医祭が無事開催されることを桜杏会として大変喜ばしく思います。

やっと感染症法上（実態は?）コロナが落ち着いてきて1年、卒業式、入学式、講義、実習、クラブ活動等ほぼ全ての行事がコロナ前の状態に戻っています。それこそ今年獨協が主幹校であった東医体も無事行われ、他大学との交流も久々に進んだものと思われます。

ここ数年獨医祭は新型コロナ感染症による様々な制約のため思うような開催ができずに残念でありましたが、昨年ようやく念願の全面的な対面開催が行われました。ただコロナ明け直後の昨年は感染防止対策併用という少し中途半端な解禁と感じたこともあったかもしれません。

しかし今年は少なくとも屋外でのマスクは道義的に外して基本問題ないと思われます。もちろん大学病院を擁する本学でありますことから、パリのオリンピック村の例など踏まえて、感染防止対策として換気をしない「室内」での大騒ぎは少し控えた方がよろしいかと思われます。昨年に比して多くの学生とその家族、友人や教職員、そして地域の方々がこのキャンパスに集い、祭りの賑わいを共有し笑顔あふれる素晴らしい時間と空間となることを願っております。

昨年と同様直近の豊富な経験を持つ先輩がいない獨医祭準備になったと思われますが、新たな課題を次々と迅速かつ丁寧に対応し解決されていったことと思われます。それこそ今年のテーマ「0 → 1　～医学への新しい1歩～」として。

医療の世界において「0 → 1の進歩」無から有を生み出す作業が一番難しいものです。現在あるものからの改善が得意な日本人は欧米人に比べてこの行為が正直苦手です。しかし先輩たちの創った伝統と獨協医大の誇りを受け継ぎ、無から有を生み出す創造力を駆使して今回開催にこぎつけたこの祭りを心の底から楽しんでください。学業と両立し今回の祭りを見事に成功に導いたことは今後の皆さんの医師としての人生において必ずいい経験になるでしょう。

最後になりますが獨医祭実行委員会の皆さん、そして吉田学長先生をはじめ、ご指導、ご支援いただいたすべての教職員の皆様に敬意と感謝を申し上げます。

獨医祭に寄せて

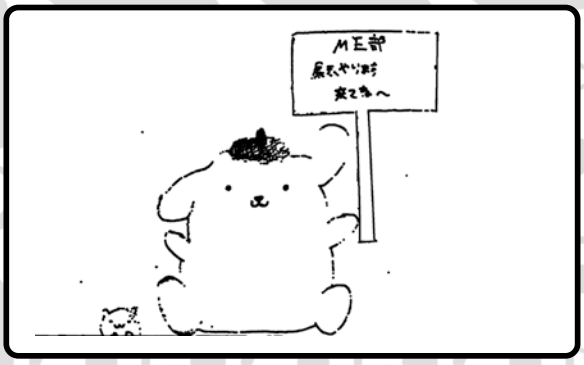
獨協医科大学同窓会
会　長　千木良真保

昨年は我々の母校である獨協医科大学が、開学50周年を迎えました。開学に尽力して下さいました皆様、その後の50年間を母校のために働いて下さいました皆様、そして卒業生、在学中の学生たちや、今まさに教育や研究に従事して下さっている皆様、コメディカルや事務局の皆様、獨協医大を信頼して下さっている患者様、このように多くの人々のお陰様で50年という節目を迎える事ができた事に、まずは同窓会長として心よりお礼を申し上げます。

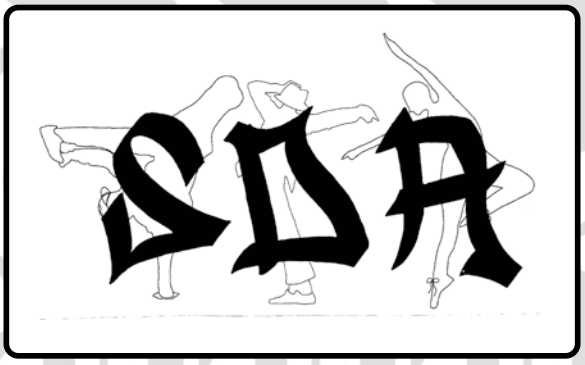
新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、学園祭も中止または十分な開催が出来ない事が続きました。それでも昨年は、感染対策に十分配慮しながら、制限のある中でも楽しい学園祭が開催され安堵しておりました。今年は満を持しての全面復活学園祭となります。開学から50年を経て新たな第一歩としての第51回の獨医祭を、学生は心を込めて作り上げようとしています。その学生の様子が、同じ学舎を卒業した者として頼もしく感じられ、誇らしく感じています。

また、第51回獨医祭のテーマが「０→１、～医学への新しい一歩」である事を伺い、開催まであと２ヶ月以上もあるにも関わらず非常にワクワクしています。「０から１へ」なんと素敵なキャッチフレーズでしょう。ゼロという言葉は文字通り何も無い事を示します。一方で１という言葉は、始まりの数字で、物事が新しい方向に進み始める事や、願いが叶うという意味もあるそうです。明るい未来に向けた始めの一歩としての学生たちの活躍を、皆様是非来校の上ご覧下さいましたら幸いに存じます。

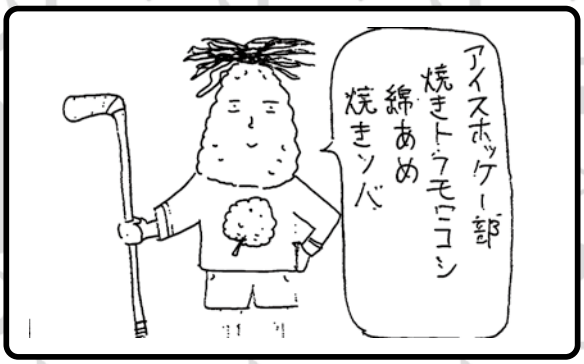
一般参加団体



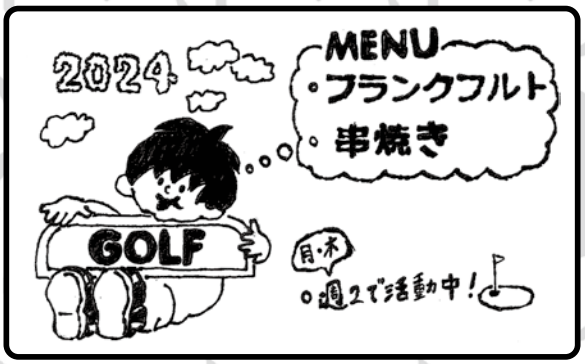
ME 部



SDA

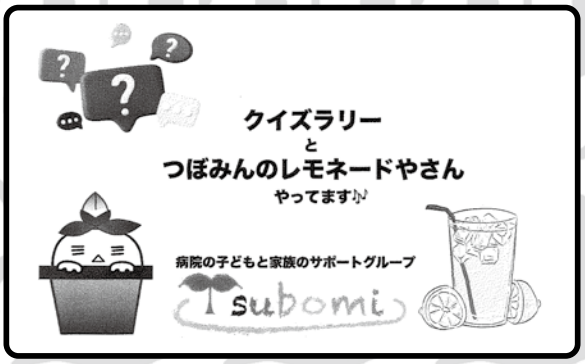


アイスホッケー部

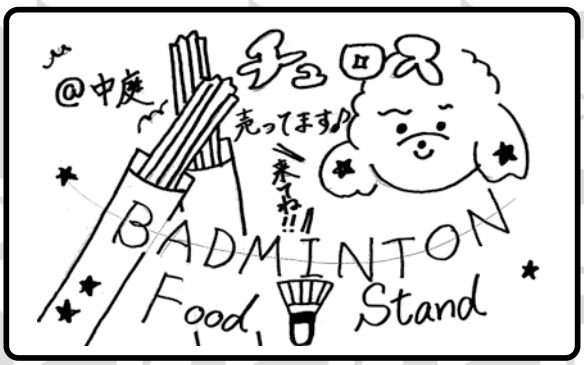


ゴルフ部

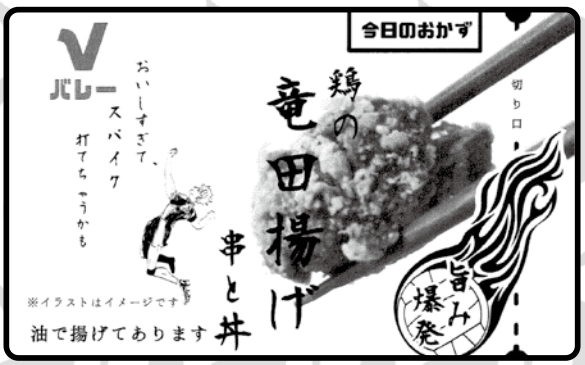
サッカー部



つぼみの会



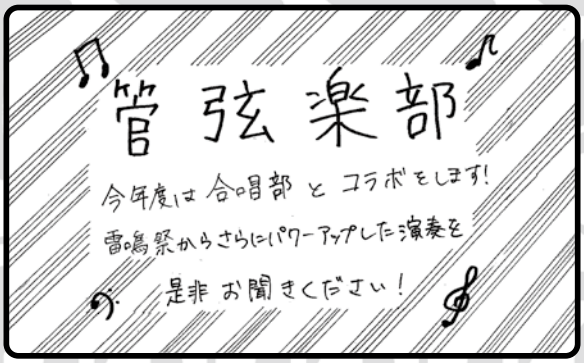
バトミントン部



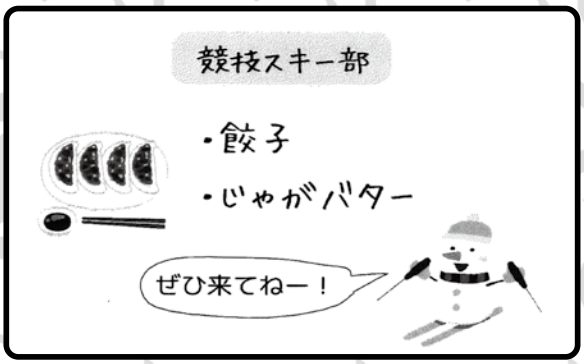
バレー部

一般参加団体

看護茶道部

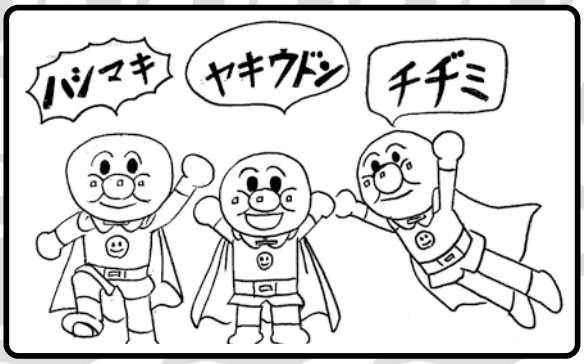


管弦楽部



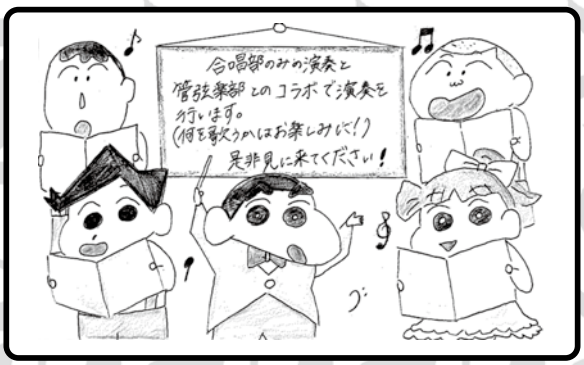
競技スキー部

軽音楽部



硬式テニス部

硬式野球部

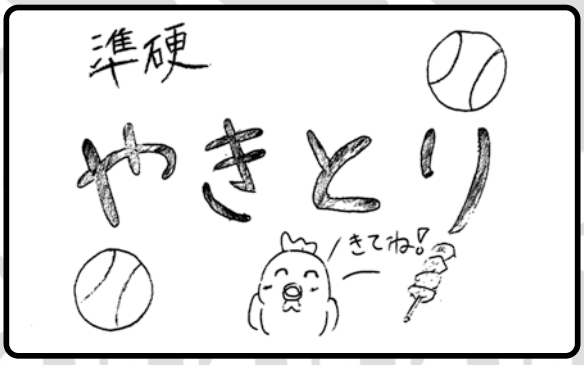


合唱部

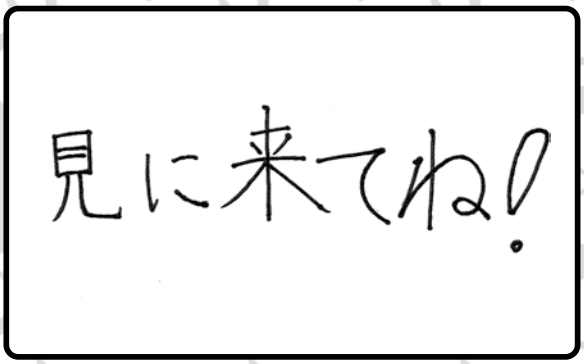
合唱部

一般参加団体

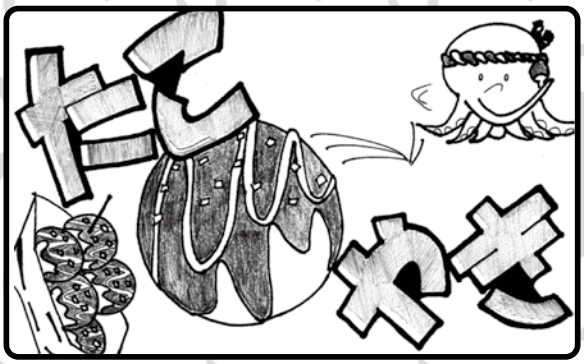
柔道部



準硬式野球部

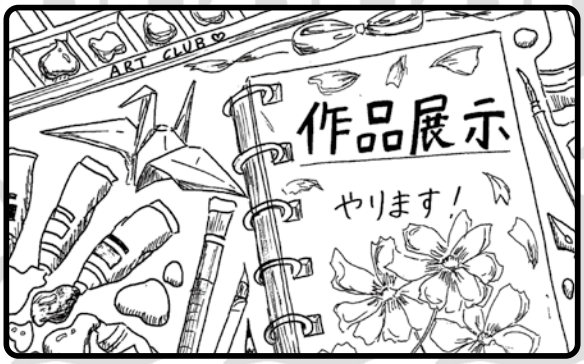


書道部

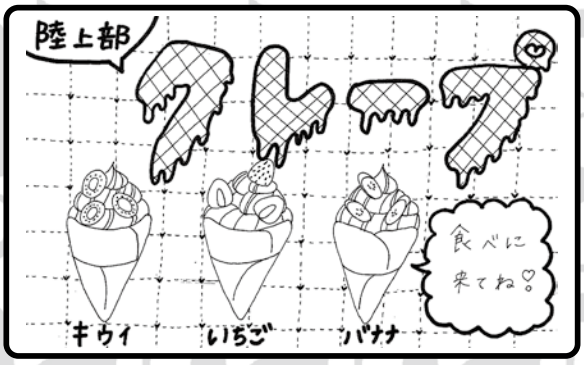


卓球部

軟式テニス部



美術部



陸上部

あなたのアイデアで
楽しさいっぱいの
印刷物作ってみませんか

Rental Space

■ ミーティング対応設備有

■ ライブステージにも

■ オープンキッチン完備

Rental Space & Café

Café ink Blue

Café

焼きたてワッフル
アイストッピング大人気!

produced by 井上総合印刷

Café ink Blue

カフェ インク ブルー

宇都宮市江野町 9-8

TEL 028-688-8501

営業時間 10:30～18:30

定休日　月曜（祝日の場合は翌日）

印刷のことなら何でも相談下さい。

株式会社 井上総合印刷

本社：〒321-0973 栃木県宇都宮市岩曽町1355番地
TEL.028-661-4723㈹・FAX.028-662-7607
URL：http://www.inoue-gp.jp

あおば医院

院長　千木良　眞保

内科・小児科・皮膚科

同窓会へのご参加お待ちしています。

■東京都目黒区東山1-1-2　東山ビル2階
■TEL：03-3711-7785
■FAX：03-3711-7819

時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
09:00 ~ 13:00	○	○	○	—	○	○	—	—
14:00 ~ 18:00	○	○	○	—	○	—	—	—
14:00 ~ 16:00	—	—	—	—	—	○	—	—

休診日について
木曜日・日曜日・祝日

在宅診療（訪問診療/往診）・緩和ケア

青山明石クリニック

院長 明石 浩和

〒107-0062東京都港区南青山3-14-24-104

医療法人聖真友愛会

友井内科クリニック

院長　塚田錦治

栃木県小山市駅東通り1-3-3
小山東口駅前

TEL 0285-30-1111

友井皮フ科クリニック

院長　塚田篤子

栃木県小山市城山町3-2-17
小山西口駅前

TEL 0285-22-8880

特定医療法人福田会

理事長　福田　晴美

福田記念病院

TEL 0285-84-1171

福田記念病院　健診部

TEL 0285-84-7765

獨協医科大学病院　看護部

連絡先：0282-87-2395

教育制度　十分なサポート体制　安心して勤務できる
職場環境を整えています。獨協医科大学病院で
私たちと一緒に勤務しましょう

自分の目指す看護師になれるよう応援します！！

Dokkyo Medical University Hospital　Nursing Department

医療法人登会

茂呂歯科医院

理事長　茂呂英運

歯科医師　茂呂　兀

歯科医師　茂呂尚紀

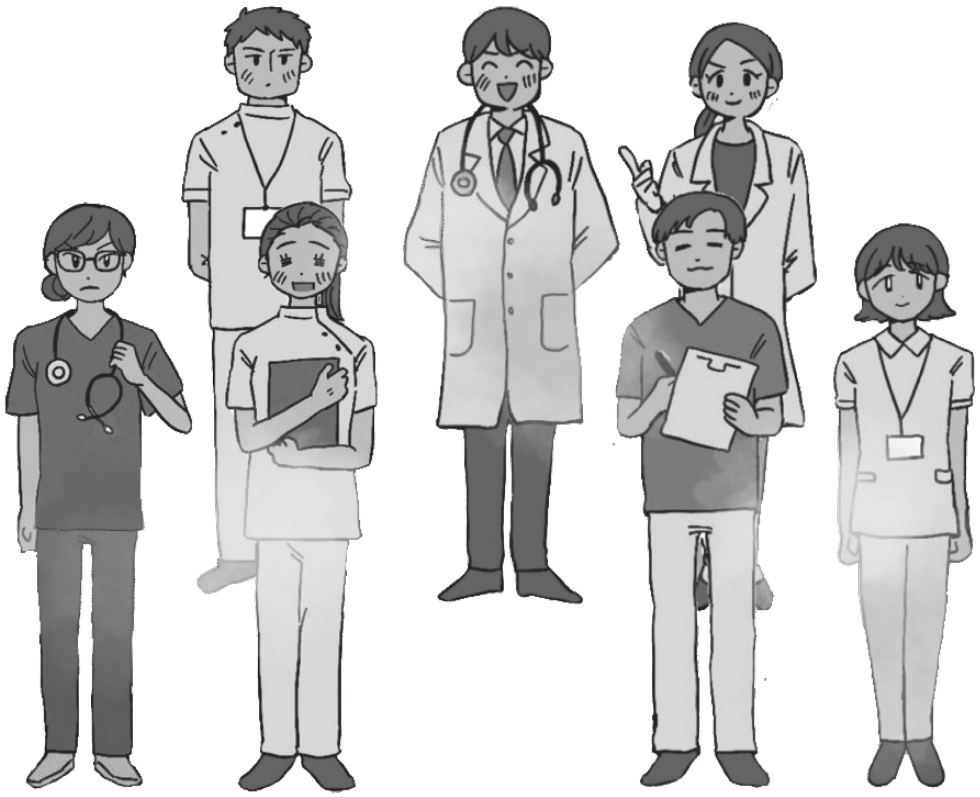
鹿沼本院　鹿沼市仲町１５９５　TEL (0289)65-2545~7
宇都宮分院　宇都宮市戸祭１−７−１０　TEL (028)624-5180

祝 獨医祭

獨協医科大学桜杏会（医学部父母会）

会長　中村幸嗣

〒321-0293
栃木県下都賀郡壬生町北小林880
TEL　0282(86)4222
FAX　0282(86)4233
e-mail　okyo@dokkyomed.ac.jp



人とともに薬局は成長する。

薬局の未来をはじめよう。

アイングループ

アイン薬局 獨協医大店

所 在 地：栃木県下都賀郡壬生町大字北小林880
アメニティ棟1F

営業時間：月～金・第1、2、4、5土 9:00～18:00
第3土 9:00～12:00

定 休 日：日・祝日

電　　話：0282-25-5461 FAX：0282-25-5463

造園設計・施　工・管　理

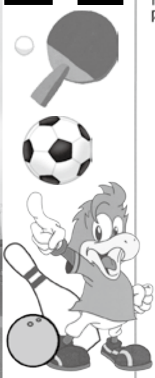
粟津造園株式会社

代表取締役　粟　津　義　久

本　社　〒157−0068 東京都世田谷区宇奈根１丁目21番５号
電話　０３(３４１７)９１１７

栃木事務所　壬生獨協医科大学内
電話　０２８２(８６)１８２６

Sports arena
INTER PARK +1



information ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ お子様連れ大歓迎！みんなにやさしいアミューズメント施設

●宇都宮市インターパーク 6-5-1　●TEL:028-657-6677
●休日／年中無休　●ボウリング / フットサルご予約承り中
●営業時間／ 9:00〜24:00（連休特定日等、時間変更となる場合があります）

インターパークプラスワン　検索
http://www.am-plus1.co.jp

●バリアフリー法認定（高齢者、身体障がい者等が円滑に利用できる特定建築物）
宇都宮市 人にやさしいまちづくり条例認定、AED 設置、車いすでご利用いただけます

24時間年中無休のフィットネスジム

ANYTIME FITNESS

エニタイムフィットネス おもちゃのまち店

ナットクの月会費
GREAT VALUE FOR MONEY!

マシンジム特化型
MACHINE-FOCUSED GYM!

世界全店利用可能
USE ANY GYM YOU WANT!

TEL: 0282-25-5321　スタッフアワー 11:00〜20:00

私たちがつなぐもの

それは、だれかの安心、だれかの笑顔、だれかの願いだから、
あたりまえの日常を、ささえつづけるために
つなごう、想いを、明日を。

ひとりひとりが、未来を灯す。

KANDENKO

SUNTORY

SUNTORY BEVERAGE SOLUTION LIMITED
サントリービバレッジソリューション株式会社

獨医祭バンザーイ!

★明るい豊かな**くらし**と**いのち**を守ってくれてありがとう。
★学生の皆さん!英知と勇気と情熱をもって医学の未来に
向かって大いに翔いて下さい。期待しています。

カラオケありります

○懇親会・会合・一次会・二次会等に御利用下さい!
○営業時間:PM5:00~AM1:00迄
○貸し切り、飲み放題、電話予約、カード払いOK。
(16名以上) (2~3時間)

『居酒屋』ポン吉・ポン子
おもちゃのまち駅前(西口徒歩1分) P有り(集客35名位)
TEL.0282-86-0098

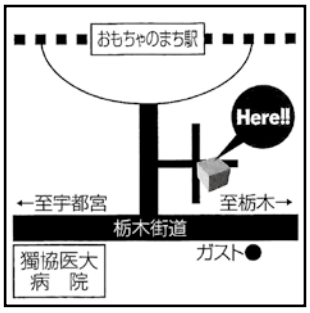
『ダイニング』ポン太
おもちゃのまち駅前(東口徒歩1分) P有り(集客40名位)
TEL.0282-86-6777

大和
中国料理
Chinese Taste YAMATO

大・小宴会、貸切パーティ等承ります

[営業時間]
AM11:00~PM2:00
PM5:30~PM9:30
[定休日]
毎週木曜定休

中国料理 大和
〒321-0204
栃木県下都賀郡壬生町緑町1-17-4
Tel&Fax.0282-86-0940



医療法人 良仁会

石川医院

院長 石川 仁(3期) 医師 住谷 睦(37期)

〒322−0015鹿沼市上石川1319／0289(76)3145／dr-jin@bc9.ne.jp

ISHIZAKI EYE CLINIC

石崎眼科

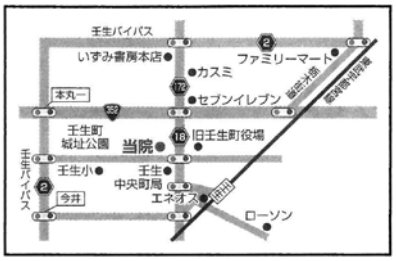
DATA

診療時間	月	火	水	木	金	土
AM9:00~12:00	○	○	○	／	○	○
PM2:00~ 5:30	○	○	○	／	○	／

日曜・祝日 休診

壬生町通町7-18

☎0282-81-0112



石田消化器科・内科クリニック

院 長 石 田 基 雄

栃木県下都賀郡壬生町壬生丁六美259-7

電 話 0282(82)7877

FAX 0282(82)8868

内科・腎臓内科・人工透析内科

医療法人
開生会 **奥田クリニック**

院長　透析専門医　奥田康輔

〒321-0964　宇都宮市駅前通り2-2-11
TEL 028(635)0310 FAX 028(632)9073
http://www.okudacl.com

OKUDA CLINIC

内科・消化器内科

小　嶋　内　科

医師　小嶋　和夫

宇都宮市京町５番22号　　℡０２８－６３６－５９１１

救急告示病院　消化器科・外科・整形外科・皮膚科
リハビリテーション科・内科・循環器科・訪問診療

柴　病　院

（医）康積会　　理事長・院長　　柴　　美佳子

宇都宮市竹林町５０４番地 ☎（028）**６２１－８２１１**(代)

しろやま眼科

院　長　城　山　力　一

下都賀郡壬生町おもちゃのまち1-9-13　TEL 0282－86－3271

医療法人社団　恵仁会　　救急指定医療機関

セントマーガレット病院

理事長　朝戸　健夫

健康管理センター、居宅介護支援事業所、通所リハビリテーション
訪問看護ステーション、朝戸鍼灸治療院

朝戸ホームケアクリニック（訪問診療）
八千代市大和田地域包括支援センター

医療法人　**馬場医院**

内　科　馬場友三郎
皮膚科　馬場安紀子

佐野市君田町35　TEL 0283－21－2323

医療法人八千代会　**八千代病院**

内科・循環器科・呼吸器科・消化器科・肛門科・外科・禁煙外来・訪問診療

院　長　髙﨑　圭司　　副院長　岡本　愼吾

〒300-3551　茨城県結城郡八千代町栗山 238　℡:0296-48-1181　https://yachiyo-mc.jp

いばゞらの会 (獨協医科大学同窓会 茨城支部)

＊研修先の相談
＊開業の相談
若手開業医から大学教授が所属！
茨城の有益な医療情報をお届けします！

茨城出身、もしくは
茨城で勤務検討している
医学生
参加大歓迎！
(学生は参加費無料)

ご興味ある方はこちらにメールして下さい　ibaranokai.dokkyomed@gmail.com

獨協医科大学在校生の皆さんへ

第51回大学祭開催おめでとうございます！
活気ある盛況な獨医祭でありますことを祈念致します。
さて、神奈川県にゆかりのある方々は、医師になられたら、是非神奈川県支部会にご登録下さい。
総会でお会いできることを楽しみにお待ちしております。

会長　川名明徳（5期）、事務局長渡邉直人（10期）、その他幹事一同

獨協医科大学同窓会 埼玉支部

獨協医科大学同窓会 東京支部会

国家試験期間中は
「医療サポートチーム」を組んで、
皆さんの健康を守ります
東京支部会のおじさん、おばさんが
皆さんをお待ちしております
安心して東京にお越しください！

会長　森　一博（一期卒）

獨協医科大学同窓会鹿児島県支部会 ～獨協さつま会～
獨医祭の大盛会をお祈り申し上げます！

大小御宴会・御食事
十四代・亀の翁など各種日本酒・焼酎もとりそろえております。

日本料理　篠

営業時間　11:30～1:30　5:00～9:00
おもちゃのまち　陸橋東　82-3870

花火打上は当店に!!

トキワ屋

☎ 0282―86―2525

祝！第51回獨医祭

医学・看護学書
専門販売
株式会社 廣川書店

テキスト・国試対策・臨床系書籍から電子辞書・電子書籍まで。
医学・看護・医療系書籍を多数取り揃えております。

獨協医大店　TEL:0282-86-2960 獨協医大内（教室棟1Ｆロッカー隣）
外商部　TEL:0282-86-2847 FAX:0282-86-5562（壬生町緑町） hirokawa@galaxy.ocn.ne.jp

大小宴会 承ります

和食の店 ふじた

栃木県下都賀郡壬生町幸町3-32-4　TEL0282(86)0616･3985

株式会社マロニエ写真館

卒業アルバム制作、
国家試験･その他証明写真､ドローン撮影も！
TEL：0282-82-2872　https://maronie-studio.jimdo.com/

免許のことなら
壬生自動車学校
普通車・準中型車・中型車・普自二輪・大自二輪
自動車
ドローン
0120-76-3115

待たずに買える。モスのネット注文。

MOS BURGER.

モスバーガー

ご自宅から、会社から。食べたいメニューを電話でご予約。
出前じゃないけど、時間は守る、モスバーガーのテレフォンオーダー。

おもちゃのまち店

ハローココハ1番

営業時間　9：00~22：00　☎86—5581

【業務内容】
■調査・分析・測定部門
水質．大気．騒音．振動．悪臭．廃棄物．土壌
作業環境．環境アセスメント．環境基本計画
■プラント・工事・メンテナンス部門
排水処理装置．用水処理装置．排ガス処理装置
純水装置．騒音・振動対策．各種メンテナンス
■水処理薬品部門
ボイラー用水処理剤．空調関連水処理剤
化学洗浄剤．各種工業用薬品
■環境保全機器部門
滅菌装置．脱水機．濾過器．各種測定計測器他
各種ポンプ類

澄んだ空・きれいな水・みんなの願い

HEISEI RIKEN

平成理研株式会社

□本　社　〒321-0912 栃木県宇都宮市石井町2856-3
環境科学センター　TEL(028)660-1700　FAX(028)660-1818
□環境保全センター　〒322-0001 栃木県鹿沼市栃窪1154
TEL(0289)65-1565㈹ FAX(0289)65-1567
環境装置部　TEL(0289)65-6711㈹ FAX(0289)65-6788
□群馬営業所　〒373-0821 群馬県太田市下浜田町1085-40
TEL(0276)45-7252㈹ FAX(0276)45-7259

□茨城営業所　〒300-2706 茨城県常総市石下町新石下3611
TEL(0297)42-7300㈹ FAX(0297)42-7304
□仙台営業所　〒981-1217 宮城県名取市美田園5-4-10
TEL(022)393-5762㈹ FAX(022)393-5763
□福島営業所　〒963-0205 福島県郡山市堤1丁目131番地2
TEL(024)953-7176　FAX(024)955-6865
URL:https://www.heiseiriken.co.jp
E-mail:eigyou@heiseiriken.co.jp

私たちは
「誇れる仕事」を
実践します

私たちは、未来に向けた課題と常に向き合い、
新たな可能性と価値をそこに発見し、
お客さま、地域の皆さま、パートナーの皆さまの
期待を超える感動をお届けします。

NEGATIVE
POSITIVE

東武トップツアーズ

東武トップツアーズ株式会社
宇都宮支店

〒320-0026
栃木県宇都宮市馬場通り 2-1-1
メットライフ宇都宮スクエア 5F
TEL 050-9001-8727　FAX 028-636-7760
utsunomiya@tobutoptours.co.jp

祝　獨医祭開催

東京都医師会で
医療IT推進に
尽力中です

第2期入学、第3期生
硬式野球部OB
鉄道研究会OB
目々澤　肇

医療法人　裕　智　会

大橋内科クリニック

院長　大　橋　裕　二

〒321-0219 下都賀郡壬生町福和田1003-1
TEL0282—82—8522

耳鼻いんこう科
柏木

◎受付時間　AM9:00～12:00 PM2:00～6:00
（土曜日 5:30まで）
◎休 診 日　日曜・祝日・木曜・第2土曜日午後

〒323—0022　小山市駅東通り2—18—18　☎(0285)25-2933

医療法人　関湊記念会

グリーンクリニック

栃木県下都賀郡壬生町緑町3—9—15

院長　黒　田　久　元

消化器科・胃腸科・外科・内科・肛門科

高橋とおるクリニック

〒321-0212 栃木県下都賀郡壬生町寿町5-3
TEL.0282-25-5881 FAX.0282-82-6009

TAKAHASHI TORU CLNIC

武田整形外科

壬生町幸町1-15-4　tel 0282-86-1573

栃木リウマチ科クリニック

院長　篠原　聡

栃木県宇都宮市駅前通り1-1-9　駅前通り第一ビル３F
TEL：028-615-7700
http://tochigi-riumachi.b.la9.jp/

医療法人志由会　都丸整形外科

理事長　都丸高志

〒329−0507　栃木県下野市文教１丁目１１−１６　TEL 0285−52−1010
短期入所療養介護 ＊ 居宅介護支援事業所 ＊ 通所リハビリテーション リハノバ
（TEL 0285−52−1350）　（TEL 0285−52−1355）

平田クリニック眼科

受付時間	月	火	水	木	金	土	日祝
AM9:00〜11:45	○	○	○	×	○	○	×
PM2:00〜 4:45	○	○	○	×	○	×	×

国分寺市日吉町1-18-56

☎042-571-2177

○人間ドック　○定期健康診断
○生活習慣病予防健康診断　○労働安全衛生法健康診断

FUKUI Central Clinic

医療法人社団智栄会
福井セントラルクリニック

〒321-0202
下都賀郡壬生町おもちゃのまち2-4-8
TEL 0282-86-6624 FAX 0282-86-6625
ホームページ http://www.fukui-cc.jp/
メールアドレス fcc@globe.ocn.ne.jp

御食事処　海舟

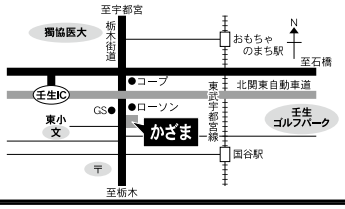
大小宴会承ります

〒329-0502　栃木県下野市下古山2328-15
TEL 0285-53-7686

寿司割烹　かざま

壬生町至宝2-26-1
tel 0282-83-0468

定　休 水曜日
営業時間 昼11:30〜14:00
夜17:00〜22:00



CURRY HOUSE CoCo壱番屋

● 栃木おもちゃの町店 ●

〒321-0205 栃木県下都賀郡壬生町若草町624-1
TEL 0282-86-5865

快適ライフのサポーター

セブン・イレブン

壬生安塚店

☎0282(86)6780

24時間
いつでもあなたを
まってます！

タイヤ館

おもちゃのまち　TEL.0282-81-1500
壬生町寿町70-21

【営業時間】朝10:00〜夜19:00　●定休日/無休（季節休業、臨時休業あり）

オイル、バッテリー、ワイパー、各種用品取り扱い
獨協関係者歓迎　タイヤ保管・車検承ります。

TULLY'S COFFEE

タリーズコーヒー獨協医科大学病院店
獨協医科大学病院アメニティ棟２F
営業時間　平日　7：50〜19：00
土曜　7：50〜18：00
店休日　第三土曜、日祝

とちぎの未来へ、あなたとともに。
栃木トヨタ

本社 〒321-0105
宇都宮市横田新町3-47
☎ 028-653-1211
店舗ブログ更新中
営業時間 9:30〜最終受付17:00
詳細は当店HPをぜひご覧ください。

栃木日産自動車販売 株式会社
おもちゃのまち店

〒321-0204 下都賀郡壬生町緑町4-1-1
TEL 0282-86-6523

PROOF Beauty Studio
（ビューティースタジオ・プルーフ）
0282-85-1566
（おもちゃのまち西口ロータリー前）
下都賀郡壬生町緑町2-6-2 オイカワビル1F

美容室 P·ANTENA
（プルーフ・アンテナ）
028-612-8775
（文化会館 明保野公園前）
宇都宮市菊水14-17 高瀬ビル 2S

手作りの味!! あったか〜いお弁当
ほかほか弁当 おもちゃのまち店

営業時間 AM9:30〜PM7:50
☎0282-86-3288
壬生町緑町2-2-6

ESGマネージメントグループ
メッドトラストESG 株式会社
医療廃棄物収集運搬・産業廃棄物収集運搬
〒322-0026 栃木県鹿沼市茂呂659番地19
TEL0289-72-1001 fax0289-72-1008
https://med.esgm-group.jp/

Yakult 1000
機能性表示食品
ストレスの緩和
睡眠の質向上
＋乳酸菌 シロタ株の機能で
腸内環境改善
Yakult 宇都宮ヤクルト販売株式会社
宇都宮市瑞穂3-9-8
フリーダイヤル 0120-02-8961

昼の部はラーメン 夜の部は居酒屋営業しております♪
鶏そば 鶏つけそば
壬生の夜は
自家製麺 オオモリ製作所
酒場 to やさい おおもり商店
昼の部【ラーメン】水曜定休
平日 11:30〜14:30
土日祝 11:00〜14:30
夜の部【居酒屋】火・水曜定休
18:00〜23:00
各種宴会コースございます♪ご相談ください
壬生町至宝3丁目9−5
(コープおもちゃのまち店様南に200m)
TEL 0282-25-6041

医学講演

医学講演

〈講演者紹介〉

獨協医科大学
看護学部成人看護学（急性期）　講師
獨協医科大学病院
看護部兼務（フライトナース業務）

菱沼　秀一
ひしぬま　ひでかず

略 歴

2002年　獨協医科大学病院付属看護専門学校卒業
2002年　獨協医科大学越谷病院（現　獨協医科大学埼玉医療センター）入職
救命救急センターに配属
2007年　人間総合科学大学人間科学部人間科学科　入学
2008年　獨協医科大学病院　救命救急センター病棟配属
2010年　日本DMAT隊員登録
2010年　人間総合科学大学人間科学部人間科学科　卒業
2010年　栃木県ドクターヘリ運航開始　フライトナースとしての活動開始
2011年　東日本大震災　DMAT派遣（4日間）
2014年　日本航空医療学会　認定指導者
2015年　獨協医科大学大学院看護学研究科博士前期課程　入学
2015年　日本DMATインストラクター
2015年　日本救急看護学会　外傷看護初期対応セミナー
JNTEC　インストラクター
2016年　日本医療教授システム学会　患者急変対応
KIDUK公認ファシリテーター
2016年　日本救急看護学会　災害看護初期対応セミナー
インストラクター
2017年　獨協医科大学大学院看護学研究科博士前期課程
修了（看護学修士）
2018年　獨協医科大学看護学部　成人看護学（急性期）　助教
2018年　獨協医科大学病院　看護部兼務（フライトナース業務）現在に至る
2018年　北海道胆振東部地震DMATロジスティックチーム派遣（5日間）
2019年　台風19号豪雨災害DMAT派遣（4日間）
2019年～2023年
獨協医科大学大学院医学研究科　社会医学系
公衆衛生学分野　研究生
2021年　栃木PUSH　理事
2023年　獨協医科大学看護学部　成人看護学（急性期）　講師
2024年　能登搬送地震DMAT派遣（7日間）
2024年　獨協医科大学大学院看護学研究科博士後期課程　入学

フライトナースのプレホスピタルでの看護実践
～多職種との協働活動～

日本におけるドクターヘリは、2001年に運航が開始されました。2023年度までに47都道府県にドクターヘリが配備され、現在では、全国で年間約30,000件の出動をしています。栃木県ドクターヘリは、2011年に運航を開始し現在までに約11,000件の要請に対応してきました。

ドクターヘリには、フライトドクターが1～2名、フライトナース1名、機長1名、整備士1名が搭乗し、傷病者のもとに出動します。ドクターヘリで対応する傷病者は、小児から高齢者まで幅が広く、さらに重症度が高いため、１分１秒がとても重要になります。また、ヘリコプターは重量にシビアなため医療資機材も限られます。このように病院内とは違う限られた環境の中で、フライトナースは、フライトドクターの他に病院内では一緒に活動する機会の少ない、消防の救急隊、支援隊、救助現場などでは救助隊、事故現場であれば警察などと協働しながら活動しています。本講演では、ドクターヘリが出動し病院に搬送されるまでの間に、フライトナースが多職種と協働しながら、傷病者の救命のためにどのような看護実践をしているのかについて、具体的にお話しさせていただきたいと思います。

今回は、ドクターヘリ運航開始時からともに活動してきたフライトドクターの菊池仁先生との講演になりますので、皆様がドクターヘリ、フライトドクター、フライトナースに興味を持っていただける機会になればと思っています。皆様の参加を心よりお待ちしています。

〈講演者紹介〉

獨協医科大学病院　病院講師
救急・集中治療医学　講師
栃木県ドクターヘリプロジェクトリーダー

菊池　仁
きくち　じん

略 歴

1998年3月　北嶺高校(北海道)卒業
2004年3月　獨協医科大学医学部　卒業
2004年4月　獨協医科大学病院　初期研修医
2006年4月　獨協医科大学病院　救急医学入局　現在に至る

(資格)
日本救急学会　救急科専門医
日本航空医療学会認定指導者
栃木県災害医療コーディネーター
日本DMAT統括隊員

(スポーツ歴)
北嶺中学校サッカー部　主将
北嶺高校サッカー部　主将
獨協医科大学サッカー部　主将
2024年マッスルゲート栃木大会　メンズフィジークマスターズ優勝
2024年JBBF栃木県オープンフィットネス大会　メンズフィジーク168cm以下3位

救命救急医とドクターヘリ

「今度、救命に進む子がいるらしい。救命に入って何をするんだ？」
「救命科って、外科なの？内科なの？」
私が研修医になり、何科に進むか考えていた約20年前、救命救急医は世の中でまだまだ認知されていませんでした。
"ドクターヘリ"という言葉もほとんど誰も知らず、もちろん獨協にドクターヘリはありませんでした。
時は流れて、私には30人以上の後輩救命救急医ができました。
栃木県ドクターヘリは運航開始15年目となりました。
今現在、日本全国に救急専門医が5,000人を超え、全国すべての県でドクターヘリが飛んでいます。（全国に57機）
劇的に救命した、社会復帰した患者さんがいます。でもそれだけではありません。
すべての患者さんを救えたら、この仕事は最高です。しかしながら、現実はそうではありません。たくさんの悲惨な現場に行きました。救えなかった命も少なくありません。
私が見てきた救命の世界、ドクターヘリのこれまでとこれからをお話しようと思います。
皆様の心に何かが残り、救命救急医やドクターヘリのフライトドクターになりたいと思ってくれる人がいたら本講演は大成功です。

医学講演

〈講演者紹介〉

ゲノム診断・臨床検査医学講座　主任教授
臨床検査センター長

小飼　貴彦
こがい　たかひこ

略 歴

1992　山梨医科大学付属病院研修医
1993　厚生連佐久総合病院内科研修医
1994　山梨医科大学付属病院　第三内科(内分泌代謝)
1997　米国カリフォルニア大学ロサンゼルス校
　　Research Associate
2001　米国カリフォルニア大学ロサンゼルス校
　　Assistant Professor
2012　米国カリフォルニア大学ロサンゼルス校
　　Associate Professor
2013　獨協医科大学　感染制御･臨床検査医学　准教授
2022　獨協医科大学　ゲノム診断･臨床検査医学　主任教授
　　同大学病院　臨床検査センター長

〈講演者紹介〉

看護学部看護学科成人看護学（慢性期）
准教授

須坂　洋子
すさか　ひろこ

略 歴

1998年3月　東京都立大学人文学部心理･教育学科　心理学専攻　卒業
2004年3月　東京都立青梅看護専門学校三年課程　卒業
2004年4月　東京都立神経病院で病棟看護師として勤務(脳神経内科病棟)
2014年3月　聖路加国際大学大学院博士前期課程　修了
2015年9月　帝京平成大学ヒューマンケア学部看護学科講師(成人看護学)
2017年11月　公益社団法人日本看護協会　遺伝看護専門看護師　認定
2020年4月　獨協医科大学医学部　特任講師
2022年4月　獨協医科大学看護学部　准教授(成人看護学慢性期)
　　(獨協医科大学病院　がんゲノム診療部門　兼務)

日本遺伝看護学会　理事
日本難病医療ネットワーク学会　評議員
東京都医学総合研究所　難病ケア看護ユニット　協力研究員

著書　「遺伝/ゲノム看護」(医歯薬出版)　他

〈講演者紹介〉

臨床検査センター　主任

湯石 晃一
ゆせき　こういち

略 歴

2000年3月　宇都宮医学技術専門学校　卒業
2000年4月～　獨協医科大学病院　入職

資格：臨床検査技師
　　認定臨床染色体遺伝子検査師(遺伝子分野)
　　認定HLA検査技術者

新しい医療と多職種連携
～遺伝医療を支えるチームプレー～

皆さん、こんにちは。本日は、獨医祭にお越しいただきありがとうございます。今回の医学講演では「多職種連携」について、とくに遺伝医療を例にご紹介したいと思います。

遺伝医療は、患者さんの遺伝情報を基に、最適な治療や予防策を見つける新しい分野です。これには医師だけでなく、遺伝カウンセラーや看護師、臨床検査技師、薬剤師など、多くの専門家が関わります。例えば、特定の遺伝子に変化があるかどうかを調べるための検査や、その結果に基づいて治療方針を決めるプロセスには、多くの専門職が協力しています。

とくに遺伝病の検査に関しては、検査を受ける前に考慮すべきことがあります。つまり、検査結果が確定したからといって、完治が期待できない場合もあること、検査結果によっては兄弟や子どもなど血縁者に発病する可能性が出てくること、遺伝子に何らかの変化が検出された場合でも、それが現時点で病気に関係する変化なのか判断できない場合があること、などです。一方、遺伝医療は日進月歩であり、検査した時点で解決できないことが、数年後に解決できるようになることもあり得ます。

本日の講演では、遺伝看護専門看護師の須坂洋子准教授、臨床検査技師の湯石晃一主任をお招きし、遺伝医療の現場での連携の具体例を通して、どのようにして医療チームが協力し合いながら患者さんに最善の医療を提供しているのかを、皆さんにお伝えできればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

精神に障害をもつ人の社会活動を知ろう

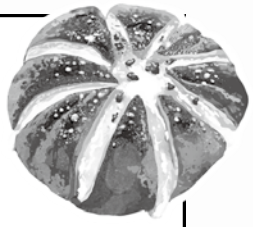
栃木県内の就労支援施設で作られた
コーヒー粉　お菓子　雑貨　を販売します。

★ 会場でピアノの演奏も聴けます ★

10月13日（日）10：00～15：00

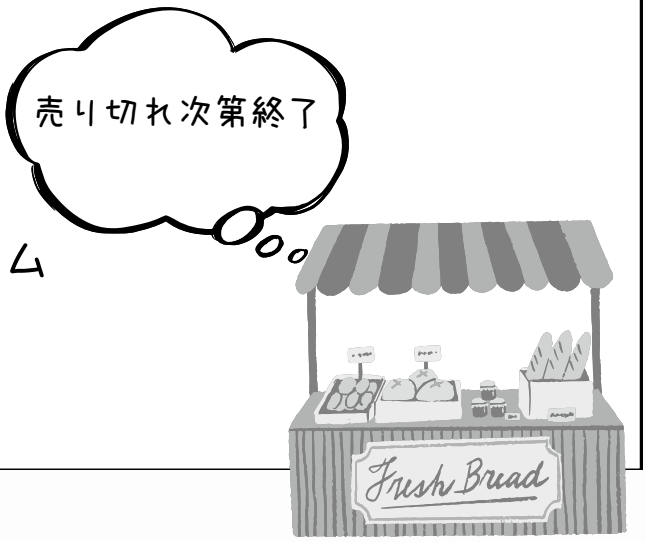
場 所 ： 附属看護専門学校　1F　音楽室

獨医祭
看護学部・看護専門学校合同企画



就労支援事業所konomi
パン販売

日時:10/14(月)
11:00から15:00
場所:医学部棟サンルーム



獨医祭
看護学部・看護専門学校合同企画

看護企画

10.12(土)・13(日)
10:00-15:00

場　所　　獨協医科大学看護学部棟・看護専門学校

企画内容　看護体験・看護展示・進学相談会
射的・ストラックアウト・輪投げ*
看護専門学校案内ツアー（10/13（日）12：00～のみ）

*看護展示・看護体験・進学相談会・射的・ストラックアウト・輪投げは看護学部棟で行います。

医学展示

テーマ

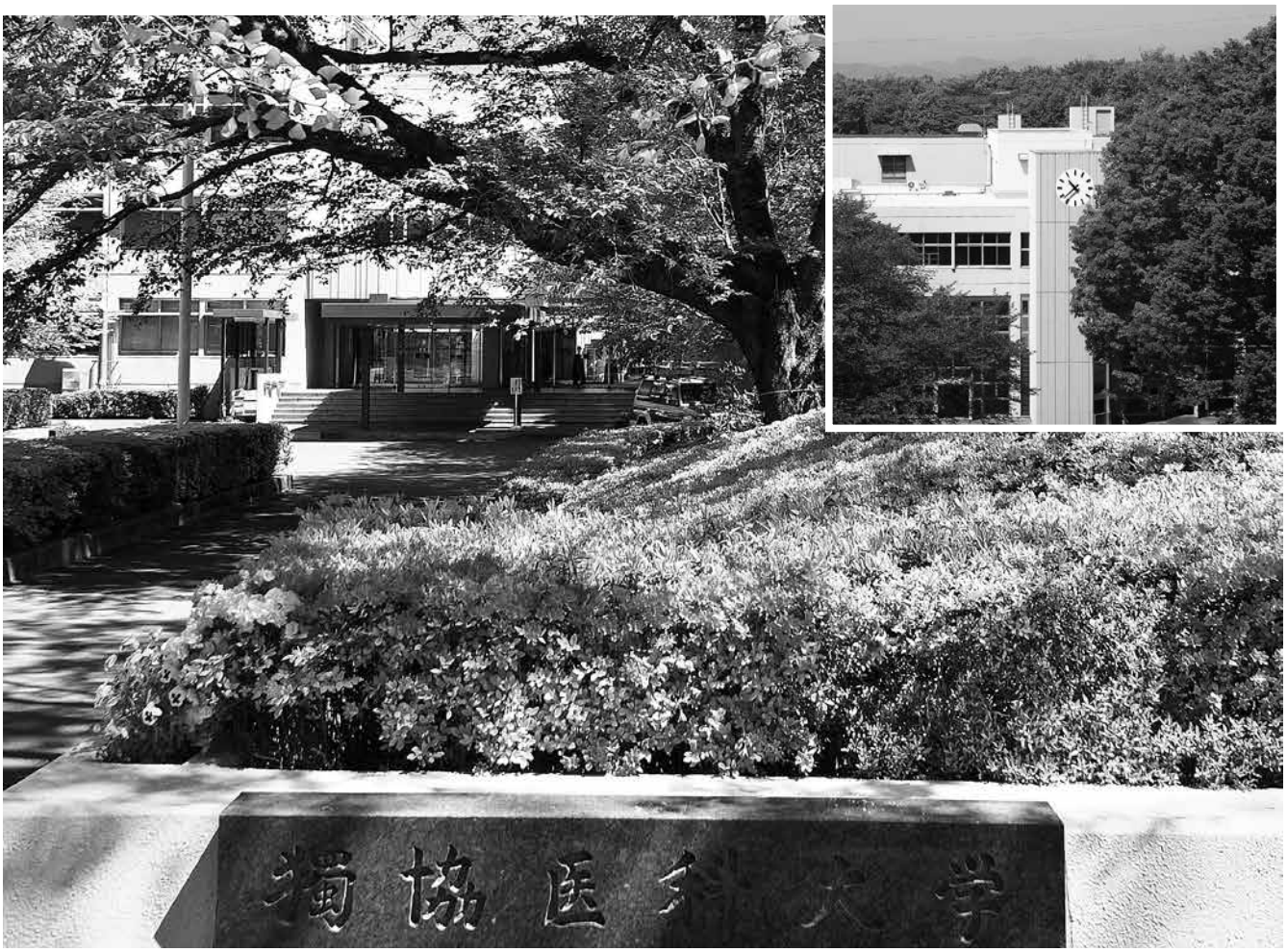
多職種からのメッセージ

展示期間：10/12~14

場所：医学部教室棟２階　A202 教室

大学紹介

医 学 部



獨協医科大学は、医学の進歩や社会の変化に対応し得る医学教育を念願して、1973年に開学した。

1979年には医学部第1回卒業生を送り出し、その後多数の卒業生が母校の大学病院をはじめ、全国各地の病院で活躍している。また、同年4月には、大学院医学研究科が設置され、これまで数多くの医学博士を輩出し、医学研究の第一線で成果をあげている。

学生生活においては、関湊記念ホールのほか、アリーナ、武道場、少人数教育のためのセミナー室が完備されており、キャンパスライフを充実させている。

本学に附属する病院として大学病院（1195床）、埼玉医療センター（928床）及び日光医療センター（199床）があるが、これらの総病床数は全国的にも最大規模と言える。

また、本学は国際交流にも力を入れており、ドイツのミュンスター大学、レーゲンスブルク大学、国立フィリピン大学マニラ校、モンゴル医療科学大学をはじめ、18施設と学術交流協定を結び、学生の海外研修、学術研究等の面で交流を深めている。

本学医学部は、広く社会一般の人々から信頼される「人間性豊かな医師」の育成、並びに診療機能の充実を図り、地域医療への更なる貢献を目指している。

看護学部

獨協医科大学看護学部は、緑豊かで広大なキャンパスの中に位置しており、社会並びに地域の要請を受け、2007年4月に開設され、18年目を迎えました。2011年には助産学専攻科、続いて2012年には大学院看護学研究科が設置され、開設時は論文コースのみでしたが、2014年には専門看護師コースも開設されました。2023年度には大学院博士後期課程も開設され、高度な看護実践能力を備えた看護師・保健師・助産師を養成する環境が整備されました。現在、看護学部卒業生1,441名、助産学専攻科修了生116名、大学院看護学研究科修了生77名を輩出し、本県を中心に全国の保健医療福祉の質の向上に貢献しています。

2024年には、看護学部入学定員を95名から145名に増員するとともに、カリキュラム改訂を行い、「社会から信頼され、地域社会及び地域の人々の健康課題の解決並びに保健医療福祉の質と向上に貢献していくために、自己教育力を基盤とし、看護実践力を高めながら看護専門職としてのプロフェッショナリズムを醸成し続けられる自律した看護専門職者を養成する」ことを教育理念として掲げました。本教育理念の下、これまでの看護師教育課程及び保健師教育課程に加えて、助産師教育課程、養護教諭一種教育課程を開設しました。学生は、4年間の学修の中で、看護師としての専門性に加え、自らのキャリアプランに沿って、保健師、助産師、養護教諭一種の中からダブルライセンスを取得できます。今後、看護のプロフェッショナリズムを醸成し続けられる自律した看護専門職者を目指してほしいと考えています。

また、国際的視野を広めることや語学力を高めるため、海外研修を実施しており、協定校である国立フィリピン大学マニラ校及びタイ王国チェンマイ大学において、現地学生とともに研修するジョイントプログラムを行っています。2024年9月には、新たにドイツ・レーゲンスブルク大学での研修を開始いたします。

課程終了後には、看護学（学士）の学位が授与され、卒業後の進路として、獨協医科大学の3病院をはじめとする医療機関や保健福祉施設などへ就職しています。

大学院看護学研究科では、看護学に関する学術の理論及び応用を教授・研究して看護学の進展に寄与するとともに、高度な研究的思考能力を備えた研究者の養成を行っています。

様々な選択肢や支援体制が整備された獨協医科大学看護学部では、多くの仲間と一緒に自分が目指したい将来像に向けてチャレンジできます。

附属看護専門学校

今年度は、従来のようなかたちで、獨医祭が開催できることを大変嬉しく思います。獨協医科大学の開学に続いて設立された本校について紹介させていただきます。

獨協医科大学附属看護専門学校は、1974年（昭和49）年に大学病院で働く看護師の育成を目的に創設されました。1994年（平成6）年より男子学生の入学、2001（平成13）年より社会人学生の受け入れが始まり、2023年（令和5）年には創立50周年を迎えました。現在、卒業生数は4,521名となり、獨協医科大学が有する3つの病院はもとより、全国各地で保健師、助産師、看護師、養護教員、看護師養成学校教員、指導者、管理者として活躍し、地域の保健・医療・福祉に貢献しております。今後も、幅広い方面での活躍を期待しているところです。

本校は、獨協医科大学の建学の精神に則り、患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される看護師を育成することを教育理念としています。さらに、豊かな人間性を備えた、看護実践能力のある看護師を育成することを教育目標としています。多様化・国際化の進む社会の中で、臨床実践を科学的・論理的に遂行する能力、看護の発展と質の向上に貢献できる基礎的能力を育成します。

看護を学ぶ上で重要な学習である講義・演習・実習は、タブレット端末を活用した電子教科書などＩＣＴを積極的に取り入れた恵まれた学習環境のもと行われています。さらに、獨協医科大学創立30周年記念館、アリーナ、図書館などキャンパス内のあらゆる教育施設が共有でき、隣接する看護学部と同じ環境で学ぶことができます。看護師になりたいという志の高い学生が本校で学び、“患者と家族、そして地域で暮らす人々のその人らしい生き方を考える看護師”として活躍することを願っています。

附属看護専門学校 三郷校

獨協医科大学附属看護専門学校三郷校は平成27年４月に埼玉県三郷市に開校し、令和６年４月に10年目を迎えました。

本校では、「豊かな人間性を備えた、看護実践能力のある看護師を育成する。」を教育目的に掲げ、学生自身が目標を明確にし、自分の意志で学習を進めていく「プロジェクト学習」を取り入れています。また、グループワークを積極的に活用することで、多職種との協働意識を持ちながらチーム医療における自分の役割を理解し行動する力を養います。

講義や演習では、教員のみならず本学の医師や看護師をはじめとする経験豊かな医療従事者が携わるため、最新の臨床知識や実践的な技術を学ぶことができます。更に、地域交流の一環として、近隣住民の方々に模擬患者として演習に参加いただき、学生間で行う演習とは違う緊張感のある学習を通じ、技術だけではなく看護師に必要な患者さんに対するマナーや接し方についても学びます。

臨地実習は、本学獨協医科大学埼玉医療センターのほか、三郷市を中心とする本校近隣施設で行っており、実習終了後は学校に戻り、振り返りや予習を行うことができます。埼玉医療センターの教育スタッフとは「病院・学校教育連携プロジェクト」を通じ、臨床と学校が連携して卒前から卒後まで一貫した教育体制の検討・整備を行っており、卒業後は多くの学生が埼玉医療センターへ就職しています。

また、令和6年度からは放送大学との連携協力により多様な学習ニーズと高いキャリア志向に対応した教育を行い、学生に寄り添った就職・キャリア支援に取り組んでいます。

明るく活気のあるキャンパスで仲間とともに学びながら、看護師になる夢を実現しましょう。

大学病院

獨協医科大学に隣接し、豊かな緑に囲まれた大学病院は、医学数育の場として卒前卒後研修を充実させ、高度な専門的知識と技術を兼ね備える医師を養成するとともに、臨床の全領域にわたる33の診療科を整備し、特定機能病院として高度先端医療を担っております。

加えて、常時受入態勢を整えハイリスクの妊産婦や極小の低出生体重児に対して、従来の産科・小児科の枠を超えた高度な周産期医療を提供している「総合周産期母子医療センター」、第3次医療機関として、24時間体制で高度な救急医療を提供している「救命救急センター」、栃木県小児医療構想に基づき、小児の第3次医療機関として、専門医の配置及び高度な医療機器を設置し、小児医療の中核を担うことを目的とした「とちぎ子ども医療センター」、認知症疾患に対する保健医療・福祉サービスの向上を図るための「認知症疾患医療センター」、また2024（令和6）年1月から「リプロダクションセンター」の診療が開始される等、26のセンターを備え、質の高い医療を提供しております。

さらに設備面においても、短時間に広範囲で微細なものを抽出し、病変をいろいろな方向から観察することが容易な最新マルチスライスCT（320列）、高拡大3DHD画像による視野の確保及びロボットアームの柔軟な動きで低侵襲手術における次世代の最先端システムである「ダヴィンチXiサージカルシステム」、2023（令和5）年4月には国内初（世界で二機目）の最新型ガンマナイフ・エレクタエスプリの導入等、大型先進医療設備の充実により北関東における診断・治療をリードしています。

その他、2010（平成22）年1月の運航開始から今年度15周年を迎える栃木県内唯一のドクターヘリは、これまでに数多くの救急患者の救命率・予後の向上に寄与。2015（平成27）年3月には「医療」と「教育」のより一層の充実を図ることをコンセプトに、本学40周年記念事業の一環として教育医療棟を建設し、日々の発展とともに大学病院としての責務を果たしており、今年度当院は開院50周年を迎えます。

埼玉医療センター

首都圏のベッドタウン埼玉県越谷市に位置する獨協医科大学埼玉医療センターは1984（昭和59）年6月に開院しました。当院は、第6次埼玉県地域保健医療計画に基づく病院整備計画において200床増床が承認され、928床を有する一般病床では埼玉県最大規模の病院です。

診療面では28の診療科を始め、救命救急センター、周産期母子医療センター、総合がん診療センターなど地域のニーズに即した機能の充実とともに、遺伝カウンセリングセンター、リプロダクションセンターなど新分野の診療にも積極的に取組んでおります。

新棟の手術エリアには、手術支援ロボット「Da Vinci Xi」並びに「hinotori™」やハイブリット手術室、自走式CTが併設された手術室など22室を配置し、高度で安全な医療を提供するとともに、埼玉県東部医療圏の中核病院として地域医療の一端を担っています。

越谷駅東口には「越谷クリニック」を有し、日帰り人間ドック、人工透析、渡航外来を行っています。人間ドックは基本検査に加え、オプション検査として脳ドック、動脈硬化検査、骨密度検査のほか、女性向けにマンモグラフィ検査や子宮がん検診などを設定しています。渡航外来では、安全な海外出張や旅行ができるように渡航先の感染情報、予防接種、帰国後の健康相談等を行っています。

教育面においては、獨協医科大学の臨床部門に属し3・4学年の講義と5学年の臨床実習、6学年のACC及び集中講義を一部分担するとともに、本学卒業後の臨床教育を担当しています。なお、大学院医学研究科の専攻分野を設置しており、社会人大学院生として診療しながら学位の取得も可能です。

教育病院として“病気を診るのではなく、病気になった人を診る”ことを念頭においた医療を実践でき、最新の医療に対応できる質の高い医療人を育成しているのが特徴です。

日光医療センター

獨協医科大学日光医療センターは、大学病院、埼玉医療センターに続く本学3番目の医療機関として2006(平成18)年4月1日に日光市高徳に誕生しました。この度、同市森友地区に「安全・安心を届ける基幹病院」をコンセプトとして新築移転を完了し、2023(令和5)年１月１日に新病院がオープンしました。眼科、救急・総合診療科を新設し21診療科となり、新設した高度治療室（HCU）4床を含む病床数199床を備えています。これまで通り、国際観光都市日光の基幹病院として急性期地域医療からリハビリテーションまで幅広い医療を提供するとともに、指定管理者制度による日光市立三依診療所の運営を継続し、へき地医療にも貢献します。

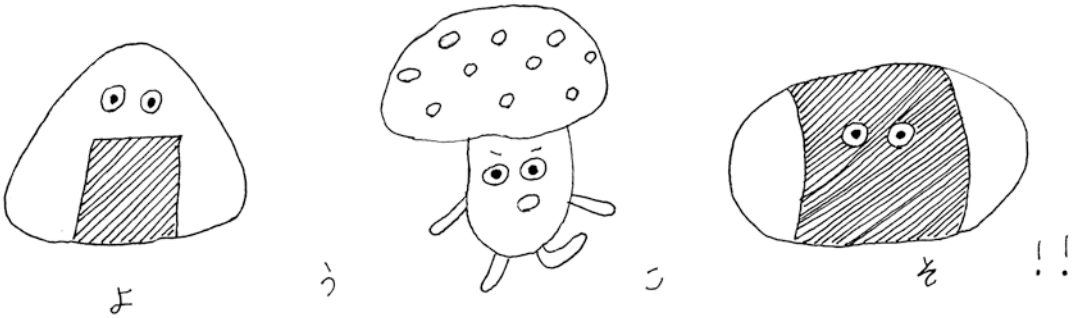
新病院は地上４階で、1階は外来、救急部門やリハビリテーション、内視鏡、放射線部門を配置し、来院者を出迎える日光モールは木目調素材、大谷石など地域の素材を用いたデザインとしています。2階には手術、HCU、透析部門や生理機能検査、健診部門等を設置し、3階、4階はホール型レイアウトの病棟フロアとしました。またスマート化を推進し、スマート・ホスピタル構想に基づくナースコール連携システムやスマートベッドシステムの導入により、安定かつ効率的に医療を提供できる体制を整えました。

西側の研修棟には、共同実験室、ラーニング・コモンズを設置し、教職員・学生が研究や学習に集中できる環境を整備しました。

敷地内には、救急部門に隣接してヘリポートを設置し、救急患者への迅速な対応、災害拠点病院としての診療継続を可能とし、敷地内駐車場のカーポート型太陽光パネルで病院使用電力の一部を賄います。また、教職員の福利厚生および研修生受け入れのため、学生・教職員宿舎「ヴィラージュ日光」個室84室（鉄骨造3階建2棟）を建設しました。

新病院においても地域医療支援病院として、地域医療連携推進法人日光ヘルスケアネットに参画して安全・安心な医療を提供してまいります。

学祭委員一覧



幹部

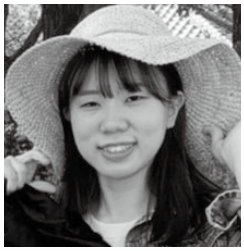
委員長　栗原 涼輔

副委員長　関本 大輔

副委員長　加納 怜奈

編集・会計・給養

石嶋 大夢



島田 優果

井戸 寿美

加藤 太登

資材局

横瀬　環

松本　彩

野崎　宇大

野村　愛果

一局

安藤 希笑

遠藤 真緒

岡　咲樹

恩田 瑞稀

加藤 千愛

関本 大輔

岩上 千尋

久郷 さくら

玉田 沙佳

五味 穂花

後藤 帆香

佐藤 彩香

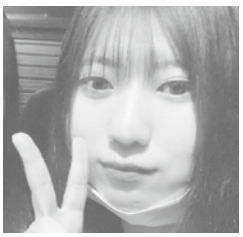
佐藤　達

市瀬 智周

小倉 羽蘭

新井 洸聖

森下 結仁


森　優花

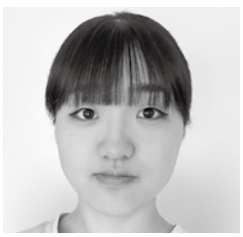
瀬戸 康貴

大橋 姫李

中根 優那

中山 結愛

中山 采音


中野 美咲

飯田　匠

飛鷹 愛乃

富谷 悠人

冨沢 朋夏

福田 愛美

柳田 梨々花

葉山 愛梨

二局

井本 帆波

羽石　舞

岡本 桜和

花本 啓太郎

久島 尚樹

玉木 隆広

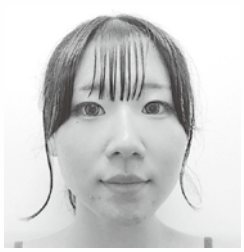
桑原　悠

佐藤 遼弥

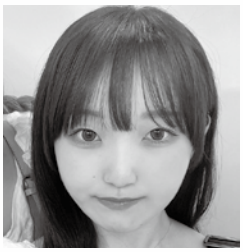
山崎　修

若林 杏奈

若林 一翔


小関　華

川口 翔平


村上 あおい

大野 真於

矢野 愛佳

廣瀬 笑璃

三局

小笠原 梨杏

中井　ふみ

寺﨑 ららか

医学局

越井 栞奈

横塚　葵

駒津 あい

原澤 永遠

高橋 夏生

小山 希来

小平 星空

庄子 結菜

新　紗花

浅川 喜貴

中野 花菜

看護局

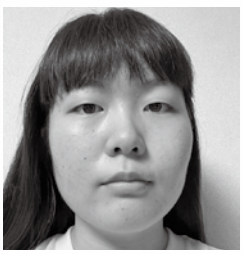
関　璃音

互野 千暖

市川 愛菜

若林 杏奈

清水 愛心


大森 汐栞

坪田 果奈

田中 夢望

脇村 日和

広告掲載会社（掲載ページ）一覧

ア行
・アイン薬局…… 34
・あおば医院…… 30
・青山明石クリニック…… 30
・粟津造園…… 34
・石川医院…… 38
・石﨑眼科…… 38
・石田消化器科・内科クリニック…… 38
・井上総合印刷…… 29
・インターパーク＋1 …… 35
・宇都宮ヤクルト販売…… 44
・エニタイム…… 35
・大橋内科クリニック…… 42
・奥田クリニック…… 39

カ行
・海舟…… 43
・かざま…… 43
・柏木耳鼻いんこう科…… 42
・カレーハウスCoCo壱番屋 …… 43
・関電工栃木支店…… 36
・グリーンクリニック…… 42
・こいけレディスクリニック…… 表紙2
・小嶋内科…… 39

サ行
・サントリービバレッジ…… 36
・自家製麺 オオモリ製作所　壬生店 … 44
・篠…… 41
・柴病院…… 39
・しろやま眼科…… 39
・セブンイレブン壬生安塚店…… 43
・セントマーガレット病院…… 39

タ行
・タイヤ館おもちゃのまち店…… 43
・高橋とおるクリニック…… 42
・武田整形外科…… 43
・タリーズ…… 43
・同窓会茨城支部…… 40
・同窓会鹿児島支部…… 40
・同窓会神奈川支部…… 40
・同窓会埼玉支部…… 40
・同窓会東京支部…… 40
・東武トップツアーズ…… 42
・東武ビルマネジメント…… 38
・トキワ屋…… 41
・栃木トヨタ壬生店…… 43
・栃木日産自動車販売株式会社おもちゃのまち店 44
・栃木リウマチ科クリニック…… 43
・獨協医科大学桜杏会（父母会）…… 33
・獨協医科大学病院看護部…… 32
・獨協メディカルサービス…… 表紙4
・都丸整形外科…… 43
・友井皮フ科クリニック…… 31
・虎ノ門…… 44

ハ行
・馬場医院…… 39
・平田クリニック…… 43
・廣川書店…… 41
・福田記念病院…… 31
・福井セントラルクリニック…… 43
・ふじた…… 41
・平成理研株式会社…… 42
・ほかほか弁当…… 44
・ポン吉　ポン太…… 37

マ行
・マロニエ写真館…… 41
・壬生自動車学校…… 41
・メッドトラストESG …… 44
・目々澤 肇 …… 40
・モスバーガーおもちゃのまち店…… 42
・茂呂歯科医院…… 32

ヤ行
・八千代病院…… 40
・大和（中華料理）…… 37

A～Z
・FM栃木 …… 表紙3
・Proof …… 44

寄付者ご芳名（五十音順）
・エム・エス・エム
・木原　正義
・平田　幸一
・廣瀬　健
・廣瀬　祐子

各広告主様

誠に申し訳ございません。
「株式会社」等の社名の一部を省略させて頂きます。
御容赦下さい。

共催団体

獨協医科大学看護学部学友会
獨協医科大学附属看護専門学校杏友会

協賛団体

獨協医科大学同窓会

編集後記

お越しいただきありがとうございます。パンフレットを作成する中で、獨医祭が多くの人達に支えられて開催できていると実感しました。支えてくださった方々や、今回きていただいた方々にとって、最高の時間となること願っています。

医学部４年　島田優果

獨医祭にお越しいただきありがとうございます！こちらのパンフレットには獨医祭に関わる様々な方々の思いが込められています。パンフレットを通し、みなさまが獨医祭を楽しむことができる橋渡しとなれば幸いです。みなさまにとって素敵な思い出となりますように。最後までご覧いただきありがとうございました！

医学部２年　井戸寿美

パンフレットを最後までご覧いただき、ありがとうございます。0→1～医学への新しい一歩～という、テーマの内容を体感し、お楽しみいただけたら幸いです。是非パンフレットを通じて、今年度の獨医祭をお楽しみください！！

医学部２年　加藤太登